

二五周年記念誌

ボーイスカウト
ガールスカウト 東京第四団

一九七〇、四、二九

霊南坂教会

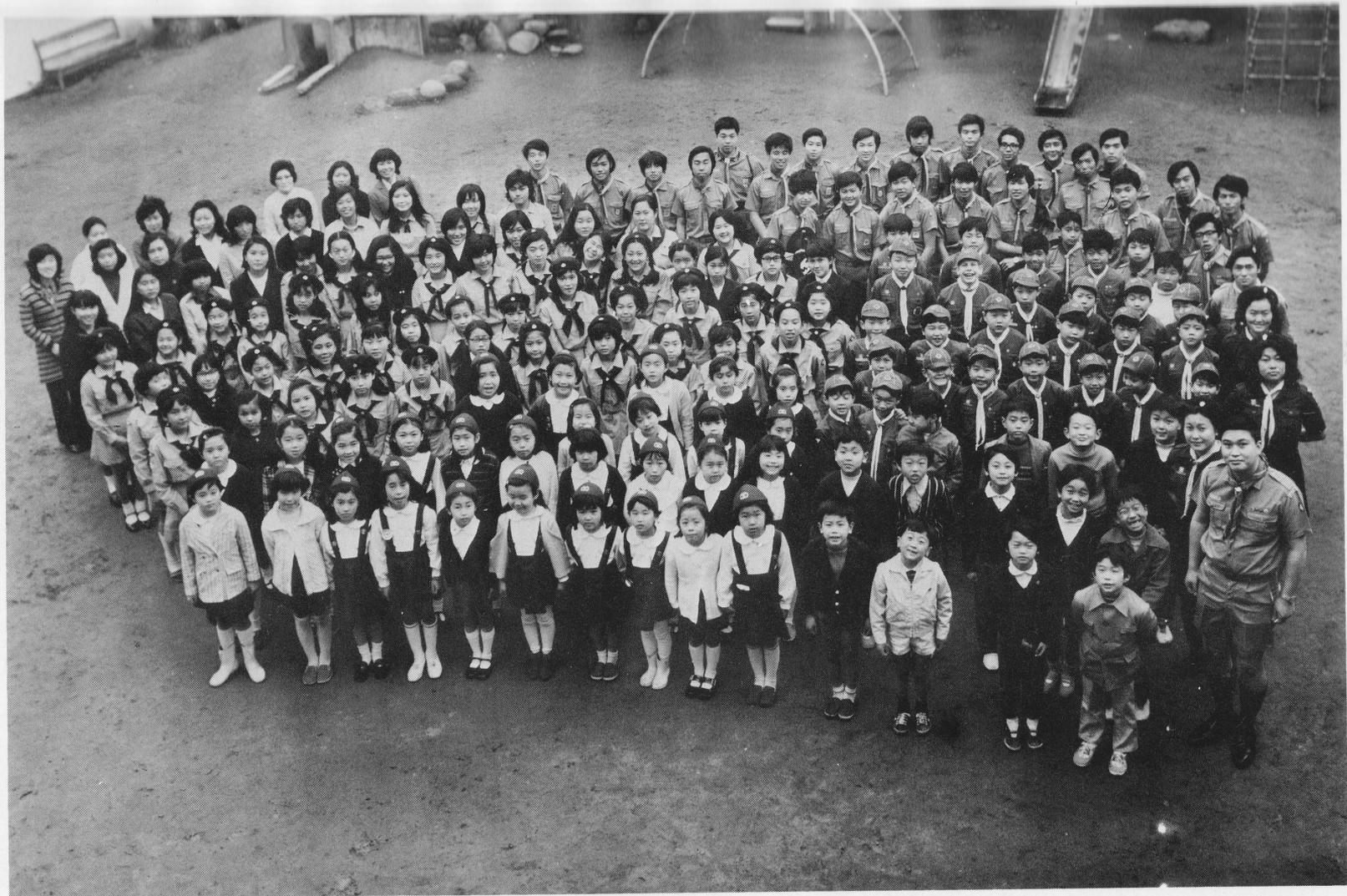


REINANZAKA

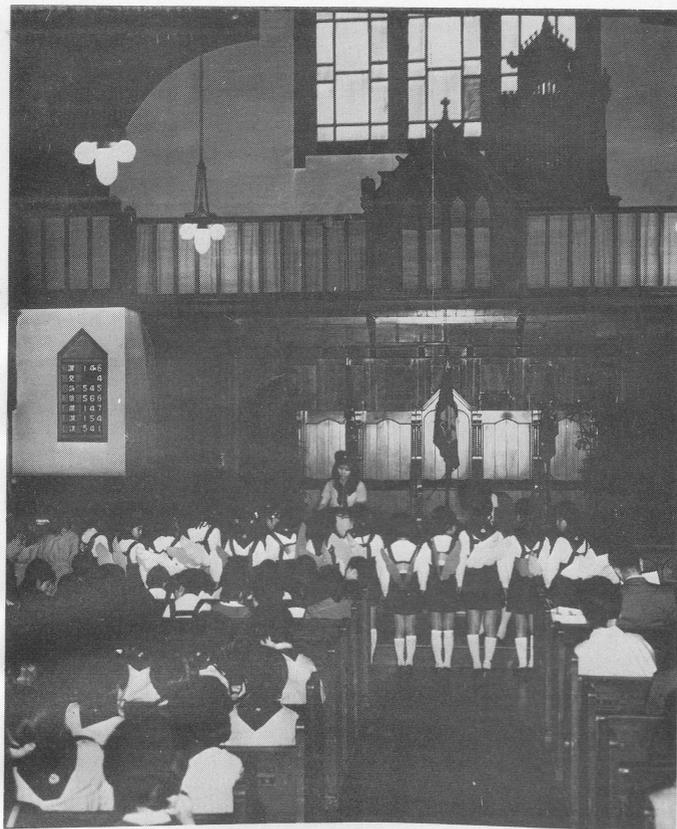
4 DAN

SCOUT

75 TH



25才を迎えた霊南坂スカウト（1972）



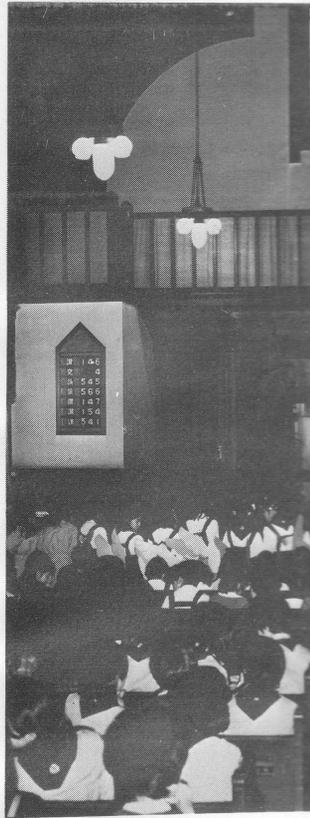
ブラウニー上進式



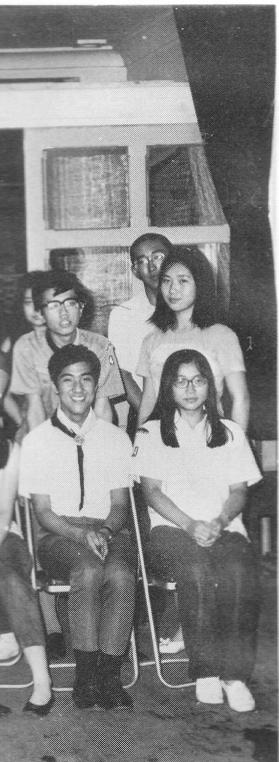
— カブの集会 —



カブの舎営



ガールスカウトの集会



新年のもちつき



第13回世界ジャンボリー会場で



シニア・上級交歓パーティー



— レンジャーの一見おしとやかそうな写真 —

Be contented with what you have got
and make the best of it.



ボーイスカウト上進式



楽しい合同キャンプファイヤー



Be contented with what you have got
and make the best of it.

Baden-Powell
(Last message to Boy Scout)

自分が得たものに満足し
それを最善に利用しなさい

ベーデン・ポウエル

(最後のメッセージ)

目次

| | | |
|----------------|-------|----|
| この一年を振り返って | 尾崎道雄 | 12 |
| 霊南坂スカウトの二十五周年 | 飯清 | 13 |
| チーム・ワーク | 松方三郎 | 14 |
| 新しい総長から | 原喜美 | 15 |
| スカウト運動の転機 | 内藤正 | 16 |
| 創立二十五周年を迎えて | 針替富美子 | 17 |
| 今思うこと | 杉原正 | 18 |
| “ありがとう”と | 飯田貞雄 | 18 |
| 四団の歩みと共に今後も | 今田富江 | 19 |
| 今後も現役の奉止を貫ぬきたい | 松田武明 | 20 |
| リーダーの眼 | 小松正太郎 | 20 |
| これからのカブ | | |

これからのカブ 松田武明 20

この一年を振り返って 小松正太郎 20

”シニアのワンステップ” 日下部英一 21

神と国とに 今田富士雄 22

踏み台 石井真子 23

私の中のスカウティング 亀山恵 23

”上級スカウト時代”に 中村浩子 25

ジュリエットロウセッションに参加して 中谷明子 26

団委員のページ

二十五周年によせて 28

スカウト仲間 30

ガールスカウトのページ 44

上級スカウトのページ 50

リーダー・レンジャーのページ 56

O・Gからの手紙 58

第四団年表（二十五年史） 59

靈南坂スカウトの二十五周年

靈南坂教会名誉牧師

小崎道雄牧師

終戦後の日本にはいろいろと意外な事が入ってきたけれどその中で一つの喜びはワイリアムスさんが教会に訪ねられて、終戦後、国粹主義的な考えをもっていた学者、人々から西洋主義的であるという理由で、中断されていたスカウト活動を再開しようという提言でした。

明治維新以来日本の教育は一宗一派に片寄ってはいけないという理由から、スカウト活動が元来キリスト教から発生しており、
#愛のおしえ# #汝の隣人を愛せよ# という精神は日本に合っていないと云われてきました。

しかし、教育とは自発的なものであり、自分自身で考え、国籍人種を越えたもので、人間一人の命を大切にし、主義を述べることはキリストの精神であるのです。
根本は聖書の中にあります。

スカウトが人命救助の訓練をし、人を助けるのも学校の教育とは違った、いやいややるのではなく、弱い者を助けるということをスカウト活動の楽しさの中から、キリストの精神を勉強していくのです。犠牲献身を只一つの言葉として知るのではなくもう一度確認し合わなければならないし、それが理屈ではなく、感情でもって得ていかななくてはならないと思います。

#人生は自分がどういうものか#を知らなければならぬと思います、それは単に学校の勉強を暗記してすませるのではなく、自分で考え、その中から、#愛#を知っていくことがキリストの精神でもあり、スカウトの精神でもあるのです。

東京才四団もワイリアムスさんが来てから二九年経過してきましたが、靈南坂教会を基盤としており、日頃のスカウト活動を通じて、もう一度聖書の中に流れている精神を学んで欲しいのです。

靈南坂教会

飯 清

東京才四団もウイリアムスさんが来てから二九年経過してきましたが、靈南坂教会を基盤としており、日頃のスカウト活動を通じて、もう一度聖書の中に流れている精神を学んで欲しいのです。

多忙なこともあって余りテレビを見ない私ですが、プロ野球は好きで比較的よく見るほうです。息子たちと必らずしも意見が一致しないのですが、私はもう長年のジャイアンツ、ファンです。ことに、長島が年をとっても頑張っているのが好きですし、後輩の国松がコーチとして活躍していますから、これで八年連続優勝と願っているのですが、そうそう首位独走・連勝無敗とはゆかぬものですね。

考えてみれば、野球というのは面白いスポーツです。一人や二人、名選手や大投手と呼ばれる特に優秀な人がいても、それだけでは優勝はできません。

よく投げる人、よく打つ選手、そして守りが堅くて、皆がうまい走塁をする。それにチーム全体にファイトがみちあふれ、一人一人がハッスルしないとだめです。調子よく進んでいるようでも、ちょっと気を抜くとバタバタと負けがこんどきます。

野球はチーム・ワークです。一人の大選手の力ではなくて、九人のプレーヤーと監督、それにコーチやトレーナー、控えの代打者までみんな揃って頑張らなければなりません。

スカウトでも同じことです。リーダーが一人だけでどんなに頑張っても駄目です。団委員長だけがハッスルしても進みません。皆が力を合せてチーム・ワークができないと、本当の仕事はできません。実は家庭でも教会でも会社でも、みんな同じことです。

それぞれ違った能力をもった人々が、より集り力を合せて「私たち」のスカウトを守り育てて二五年たちました。それは素晴らしい協力の歴史でした。聖書に「手足は多くあるが、からだは一つなのである」という言葉があります。神の愛とキリストの恵みのうちに二五年間、手も足も、目も鼻も口も耳も、力を合わせて働いてきたことを心から喜びながら、いろいろの役割を果たしてこられた方々に心から感謝します。

協力の「協」という字は、リッシンベンに力を三つ書きますが、「一つ心で力を合わせる」という意味でしょう。一（当用漢字ではリッシンベン）の代りに十字架です。教会の十字架のもとで力を合わせるとも考えられます。これから一緒に頑張りたいものです。

ボーイスカウトには、学校のよりな卒業というものがない。カブとかスカウトとかシニアなどと、年令による段階はあるがそれはそれぞれの年令層でまとめて訓練することを、適当と考えるから、分けているだけのこと、そしてまたそれぞれの年令層でまとめて訓練することで、そしてまた、それぞれの年令群に応じた訓練計画をもっているというだけのことだ。

最終の目標は、社会のためにお役に立つ、堅明で立派な市民を育てようというのだから、一度ボーイスカウトに入った者は年令の違いや、その属している地域社会、または国の相異にはかわりなく、誰でもこの同じ目標に向かって努力しなければならぬ。

いいかえれば、ボーイスカウトは個々のスカウトにとっては一生涯の問題だということなのだ。たとえそのスカウトが何かの事情で自分の団と縁を切るようなことがあ

っても、一度はスカウトの一人であったということが、その個人の生き方に、何かものをいっていかねばならない。

わが東京才四団も、創立以来四半世紀になるということだ。先輩の中には、もう社会に出ている人もいることだろう。進学その他の理由で団の組織から離れていった人もいることだろう。その人達が、その後どんなに育っていったか、このことにはその人達が、ボーイスカウトの組織の中にいた当時、どんな教育を

受け、訓練を受けたかに重大な関係があるといわなければならぬ。

こんなことは今さら、こと新しくいう必要もないことだが、ボーイスカウトの運動は、少年個々にとってはもちろんだが、どの地域社会にとっても、どの国にとっても、大変大きな意味をもつものと考えるから、いくら強調してもし過ぎるということはない。

だから団としては、一人一人の少年が一生涯の間、決して忘れないような何もかを日常の活動の中から自分のものとして身につけるよう努力しなければならない。ことの大小を問わな

「新しい総長から」

ボーイスカウト日本連盟

松方三郎

い。年月を経て振り返ってみると、思いもかけぬ小さなことが、自分の生涯を動かしていることを知ることは、

誰の場合でも、決して少なくないからだ。

松方三郎——ボーイスカウト日本連盟隊長久留島元隊長のあとを受けて後藤新平氏の「人のお世話にならぬよう、人のお世話をするようそして報いを求めぬように」の言葉を携って、スカウトへの情熱を燃やしておられる

その人達が、その後どんなに育っていったか、このことにはその人達がボーイスカウトの組織の中にいた当時、どんな教育を

スカウト運動の転機

ガールスカウト日本連盟国際書記

原 喜 美

才四団もいよいよ創設以来二五周年を迎えられ、心からお祝いを申し上げます。その四半世紀の歩みの一こま一こまには、歴代のリーダーの献身的な愛の奉仕、育成会、団委員のあたたかい支援、スカウトの熱心な楽しい一つ一つが深く刻みこまれております。殊に過去二五年間の激変する社会の中でスカウト運動が大きなチャレンジを受け、変容を重ねつつ、この運動を支える基本的精神であり、人間尊重、人類愛、世界平和、奉仕などの理想が継承されてきたことを覚え感慨に堪えません。しかし、二一世紀も間近に迫った現在、スカウト運動が再び問い直され、一つの転機にさしかかっているのではないかと思います。創始者たちが、スカウト運動に注いだ情熱、当時の変革を先取りして青年達の抱く理想に強くアピールして炎のように燃え広がったこのスカウト運動が今後どのような形で生かされていくかは、私達全員に課せられた大きな課題であると思えます。

具体的に二、三の身近かな問題を取りあげてみましょう。先づスカウト運動はいつの時代でもリーダーなしでは成立しないのであります。リーダー不足はガールスカウトの当面する、

を持って、スカウトへの情熱を燃やしておられる

もっとも深刻な問題の一つでありましょう。現在のリーダーの方々には勿論、スカウトの方々には将来是非リーダーとして力を貸していただきたいと切望いたします。

女性が結婚後職業を続けたり、またリーダーを続けたりする為には困難な障害が数多くありますが、新しい女性の生き方として、その可能性を模索していただきたいと思えます。

才二に問題となるのは、ボーイスカウトとガールスカウトが、互いに独立を保ちながら、活動の上でどのように協力関係が維持できるかという点でしょう。この点では、才四団は理想的なモデルを示しておられるのではないかと思います。

その他活動内容に関することや、受験体制とスカウト活動の相剋など問題は山積しております。しかしこれらの問題を再確認して回避することなく正面から取り組む姿勢こそ、転機にさしかかったスカウト運動が、前進する前提条件ではないかと思えます。

原喜美——ガールスカウト日連、国際書記

国際キリスト教大学教授、東京才四団の創設当時の小崎朝子先生とも親交があり、原陽一君、(ミニアスカウトリーダー)のお母様です。

創立二十五周年を迎えて

団委員長

内 藤 正

皆さん、ボーイスカウト才四団の二五周年の誕生日おめでとうございます。

二五年といえば1-4世紀、才四団もこのような歴史を持つ古い団にまで成長し、ますます堅実に発展を続けているのは本当に喜ばしいことです。

二五年といえは人の年というところに働き盛りに入った青年といえましょう。初めの頃、才四団ボーイスカウトで育った先輩の人達も今は社会の各方面で立派に活躍しているのを見聞して誠に心強い限りに思っております。

また今年には日本にボーイスカウトができてから五十周年目に当るので、才四団は丁度その歴史の中途から始まった大変に古い団だと云えるわけです。

何も古いのがよいというのではありませんがこれまで二五年間も日本初代のクリスチャン・ボーイスカウトとして順調に発展し、スカウトの目的を果しつつ沢山のスカウトを世に送り出してきたことに私共は大いに自慢してよいのではないかと思うのです。それと同時にこの立派な団をあとに続く後輩に引き継いでゆく責任があると思えます。

才四団のこのような健全な成長がみられたのは役員、隊員の努力によるのは勿論ですが、靈南坂教会というしっかりした土台の上に立てられた団であるからだと言うことを忘れてはなりません。それは神様がこの団の意義を認められ私共をばげまし守ってくださるからにはほかなりません。

教会の行事で最も大切なのは日曜日の礼拝です。クリスチャン、スカウトと云われるからには、スカウトも土曜の集会ばかりでなく、できるだけ日曜日の礼拝にも出席してほしいと思います。これまで意識的に礼拝出席をすすめたことはありませんでしたが、この二五周年を記念して役員も隊長も隊員も万難を排して礼拝や教会学校に参加されるようおすすめます。

私は信仰の面においてもスカウトが教会と教会学校にもっと交りを含め、ほんとうに神と人とに喜ばれるますます立派なスカウトになれるようこの機会にお願いします。

内藤正 ボーイスカウト団委員長

東工大の制御工学科の教授、やさしい中にも厳しさを秘めておられ、ローバースカウト内藤正樹君の良き父上でもあります。

のです。それと同時にこの立派な団をあとに続く後輩に引き継いでゆく責任があると思います。

今思うこと

針 替 富美子

二五周年を迎えて二十周年からの歩みを静かにふりかえる時特に目立った成長は何かと問われてもはつきりとは指摘できません。けれども靈南坂教会に生まれたガール・スカウト東京四団が何時か屋根たけ借りている存在になっっている事に気が、六年前に先ず教会につながる手掛かりとして、飯先生の御協力を得て連絡会議という会議を設けました。この会議は決して圧力的存在ではなく、とかく落ち入りがちな一部の者の意見により一方的に団の方向をもっていく危険をさけて、牧師先生とスカウト担当長老、各団リーダー、各団委員長及び団委員一名が出席し、相互に連絡協調を計り、又合同の活動と共通の問題を協議する為の会議で、五つの団（ブラウニー、ガールスカウト（A）（B）上級、レンジャー）の動きを全員が常に理解しているよう努力してきました。二十周年を迎えた時はこの会議が始まったばかりでしたが、今日まで関係者一同のささやかな努力が実り、堅実な歩みは無事に続けてまいりました。と申しましてももうこれで満足という状態ではありません。もっとこの機関を完全に活用して積極的な意見が討議できる場としてほしいと思います。又この会議は、教会員のスカウトに対する理解

を深める為にも大きな役割をしてきました。今、神様の溢れるばかりにそがれるいつくしみを感じつつ、教会の方々の祈りによる支えとリーダーや団員をはじめ御父兄の方々の献身的な、奉仕によって二五周年の記念祝賀の時をもつことができ、心より感謝いたします。この時が、東京四団に属す人々の心に暖かい思い出となり、三十周年に向って大いなる飛躍の時になる様、御祈り致します。

針替富美子（ガールスカウト団委員長（一九六一））
坊ちゃん（ボーイスカウトOB）、お嬢さん（お二人はガールスカウトリーダーとして活躍中）、教会とスカウトにすべてを捧げて奉仕していらっしゃるスカウト一家。



紙の手から

「ありがとう」と

杉原 正

才十三回世界ジャンボリーで印象に残ることがいくつかあります。その一つに期間中、奉仕隊の隊長として奉仕された静岡のある指導者から送られてきた手紙と一枚の写真のことです。

帰国直前のあわただしい撤営のなかで感謝の心をこめて作った砂絵（砂と石）を残していったドイツ、スカウトのこと。奉仕隊のスカウトは、裏方として同じ高校生でありながら労働の多い毎日の奉仕、外国スカウトとのトラブルの少くなく不平や不満もある毎日でした。しかし、ドイツ、スカウトたちが残してくれた砂絵の美しさと共に、鮮かな文字で書かれていた「ありがとう」、ホスト・コープ（奉仕スカウト）の言葉。このローマ字で書かれた感謝の気持が、奉仕をしていたすべての人々の心をなぐさめ、いやしてくれたとのことでした。

私たちは、かなり前から「撤営には、感謝のみを残せ」と教えられ、感謝のみという無形のものを残してきました。しかし、感謝の気持を有形にすることも大切であることを今回教えられました。感謝の気持があっても、素直に「ありがとう」と言葉に表わすことはむずかしいことです。また、勇気のいることです。まず感謝の心を忘れず、そして、それをいい表わし、実行することによって人と人の交流が生れてきます。

当り前のことが、当り前のこととして通用しないことの多い世の中にあつて、すべてのことに感謝の心をもち「ありがとう」そして、素直に「ごめんね」と云える心を育てたい。

心を豊かにすることが、物質的に豊かになることより大切で

あり、スカウト同志、家庭においても、そして学校の仲間たちもっと広い範囲の人々に対しても、この二つの言葉が、素直に云い表わせ、当り前のこととして実行できる。そのような集まりが才四団であつてほしいと願っています。

杉原正 現在副団委員長

カブ委員をしてリーダーを指導し、優秀な後継者を育てているところは、すでに有名であり、相変らずのスマートさを誇り、四団の大黒柱の一人

四団の歩みと共に今後も現役の

奉仕を貫ぬきたい 飯田 貞雄

四団が二五周年をむかえたと聞き、感慨を新たにする先輩の一人です。この二五周年に数多くのスカウトたちが巣立っていったことを思うとき、霊南坂教会に置かれた四団の存在の偉大さとその価値は高く評価されなければならぬでしょう。

私は、感受性の強い少年時代に、四団のスカウトとして過ごしたことを心から感謝するものです。さらに、指導者として数年間奉仕した経験は、私の成長に大きな力を与えてくれました。その後、勤務の都合で、四団を離れたのは残念でしたが、転任地では県コミッシヨナーとしての仕事を与えられて、今日に至っております。

今後も、私は四団出身というプライドと自覚をもって行動し、四団の歩みと共に、現役の奉仕を貫ぬいていくつもりです。

飯田貞雄 少年隊五代目隊長

現在山梨大学教授、県コミッシヨナー、カブの舎営など今でも御力をかりている。

その中心にあり、すべてのことに感謝の心をもち、ありがたうとして、素直に「ごめんね」と云える心を育てたい。心を豊かにすることが、物質的に豊かになることより大切で

今田 富江

我家の長男道雄は、昨年からカブにいられていただき、大勢のお兄さんたちの中で、ワンバクぶりを発揮している。夏の舎営にはじめて参加させて、帰ってくるまでのなんとも落着かない親の立場も体験した。自分の子を預けるリーダーへの信頼感は絶大であることも立場がかわってみて、よけいにその重大さを確認した。ブラウニーになるにはあと一年待たなくてはならない長女文江は、いつも土曜の午後は、霊南坂にあそびに行こうと作戦をねっている。その様子は私の小さい時とそっくりだ。当時は中学一年からG、S、にはいれることになっていて、ブラウニーはありませんでした。その時が来るまで、日曜学校に行くこと、それが出来たら、母に、G、Sにはいってもよいと約束した私が、母となり同じ約束を文江と交わしているのです。ところで、どうして私たちがスカウティングを続けており、子供たちも、またなのでしょうか。時の流れと共に社会も私たちも変化している中で、この運動の持っているなにかを求めていることだと思います。私も、学校教育、家庭教育にないなにかを求めつづけて、二十数年たってしまったのです。

二十五周年をむかえるにあたり、この霊南坂教会にスカウティングの種子を蒔き、育ててくださった方々に心から感謝いたします。また二十六年目の新しい歴史を作っていく私たちは、

飯田貞雄 少年隊五代目隊長
現在山梨大学教授、県コミッションナー、カブの舎営など今でも御力をかりている。

「なぜ四団は、霊南坂教会にあるのか、」「スカウティングで何を何を与えて来たか」といったことを考え、よりよいスカウティングを求めて励んで行きましょう。

今田富江——現在はガールスカウト・レンジャーのリーダー。青年隊隊長今田富雄さんの奥様。お子様は二人、お坊つちゃんも去年カブに入隊し文字通りスカウト一家。



リーダーの眼

カブ・

カブ・スカウト

ボーイ・スカウト

シニア・スカウト

ローパー・スカウト

これからのカブ

年少隊長

松田武明

毎週土曜日、教会の庭を元氣よく走りまわっている子供たちを見ていて「彼らは大きくなったら一体どんな人間になるんだろるか」とあれやこれやと想像してみる。やがてやってくる二十一世紀とはどのような時代であろうか。今カブスカウトにいる三十六名の子供たちは、その二十一世紀を三十代の若さで迎えることになる。

彼らは二十世紀が生み出した科学の子供であるが、また同時に公害や交通戦争を身をもって知り、学生運動や大人のおろかなじぐざをマスコミを通じて十分に知っている子供たちでもある。

「ねえ、大きくなったらなんになるの？」

「ジェット機のパイロット」

「全がくれん」

「ぼくはアナウンサー」

「そうり大臣になって、こうがいもなくすんだ」

「あのね……おしえてあげようか……ぼく大きくなったらカ

ブスカウトのだべぢぢになって、カブをうんとしこくんだ……へへ……」

なんでもいい、とにかく頑張ってくれ！

二十世紀は、私たち「月光仮面いや」「少年ジェット」で育った年代がしめくろう。

そして、二十一世紀は、「仮面ライダー」や「巨人の星」で育った君たちの世紀だ！二十一世紀は君たちが切り開く宇宙の世紀！

さあ頑張れ！ 宇宙はでっかい！

この一年を振り返って

少年隊副長補

小松 正太郎

私がリーダーを引受けてから一年たとうとしています。この一年を振り返ってみると、とにかくプログラムに振廻されてしまったという感じがします。リーダーになったときは集会を二人で動かしていかなくてはならなかったし、キャンプは近かつたし、とにかくキャンプの為にいろいろなことをやらなければなりません。キャンプも終り、リーダーも一人ふえて、だいぶやりやすくなりましたが、集会になんとなく活気がなく、思うようなものになりませんでした。原因はいろいろな面に考

「そうり大臣になって、こうがいもなくすんだ」
「あのね……おしえてあげようか……ほく大きくなったらカ

だいぶやりやすくなりましたが、集会になんとなく活気がなく、
思うようなものになりませんでした。原因はいろいろな面に考

えられますが、一番にあげられるものは、ボーイスカウトに限らず団体で活動するのに必要な思いやりがリーダーとスカウト、スカウト同志の間に欠けていたからだと思います。

もしこのことにもっと早く気付いたらと思うと残念でしたかたがありません。相互理解と思いやりがあればもっと良い方向へ集会をもっていくことが出来たでしょう。しかしながらプログラムにあまりにも気をとられすぎて、とにかく充実したものにしようと思死に生きていました。プログラムを充実したものにするればスカウトがついてくると思つたからです。しかしもっと、スカウトをみるべきだと思ひます。又プログラムに時間をとられたのはこの教会の周りが変わってきたのと同じように少年達の興味が変わってきたからだと思います。私の楽しかったことが、今のスカウトには、はたして楽しいだろうかという疑問にとらわれてしまうようになりました。しかし今考えてみるとあまりにも外面的なものに気を取られすぎて私がなせリーダーをやっているかということを見失なっていたと思ひます。

もっと高い次元に立つてリーダーをやらなければと思ひます。

シニアのワンステツ

年長隊長

日下部

英

一

夏の暑い夜、松野光成君と小生と二人で年長隊の野営地を「目指すけれど、道を間違えたらしく、やっと伊豆の熱川の山中でスカウトと巡り会えたのは朝日の昇り始める頃でした。そしてその移動野営が計画通り進展出来なかったという点でスカ

ウト諸君と反省会を持ち、次年度の夏、再度、伊豆の東海岸より西海岸の土肥まで約60キロを歩き通す計画を立て、多くのリーダーの援助を得て、目的を遂げることが出来ました。

60キロを歩き通す過程での、土地の人々の暖かい思いやり、キャンプ地の設定の難しさを知り、随行してくれたリーダーとの会話、そして何よりも、完全走破したことによってできた自信、前年の不安定さと比較し、大いにリーダーにとっても収穫のある経験でした。

そのキャンプを通じて、渡辺博君、平井幸彦君等のシニアスカウトの活動に対する積極性と行動には目を見張るものがあり、次への雪中野営への準備へと進んで来た。それは山岳会出版の本を読み会いレポーターの報告、体力測定を行ない、次年度の盛田英夫君、小松正太郎君、宇田川、明君等の山中キャンプでの寒冷期の訓練キャンプへと進展し、夏季キャンプは雪中予定地である妙高を選び、本格的な野営へと歩みを進めてきました。

昭和四五年三月、妙高々原池の平にて、スカウト、リーダーを含めて十八人の雪中野営が四回で初めて実行されたのです。

リーダーの危険に対する不安、やはり初めての経験故、スカウトもリーダーも一生懸命活動し、又現在この三月十八日に結婚した百塚健一副長の活動に負う処が大でした。深く積もった雪の中、雪でブロック壁を作り風をさえぎり、大きなテントの中で、たらテリを皆で食べ、夜中交替制のウォッチマンが一人でテントで待っている姿、とても印象的でした。

又その野営を通しての弱点を直すべく、二度目の野営が同一場

所で四六年行なわれ、前回を上まわる準備によって雪中でさえこの様に快適に出来るという感慨を新にしたものです。

今年も、雪中野営が行われましたが、プログラムそのものに新鮮さがなくなるのは残念なことです。又もう一度スカウト諸君に、移動野営を計画し、今までの経過をしないスカウトもBSから入ってきています。もう一度自身自身に挑戦するつもりで大きなプロジェクトを完遂させて行かなくてはと思います。

神と国とに

青年隊長

今 田 富士雄

四団の十周年の時につくられた団歌の初めに、神と国とにまことをつくし……とある。

現在年長隊長の日下部君と私とで参加した一九六〇年のアメリカ連盟五〇周年記念のナショナル・ジャンボリーのテーマは、FOR GOD AND COUNTRYであった。

スカウトになる時、ちかいをたてるが、真に心から誓っているのは何人いるだろうか。

神と国とに誠を尽し、おきてを守ります。

ボーイスカウトの創始者であるB・Pはその著書、「スカウ

ティング フォア、ボーイズ」の夜話二十二に、神へのつとめとして「スカウトは誰でも信仰をもつべきであり、神を信ぜず神のみむねに反する者に幸福はない。」と我々スカウトのつとめを示している。

一九四七年二月二十二日、靈南坂教会で蒔かれたスカウティングの種は、二五周年を迎え、当時わずか東京に五隊、横浜に二隊、計百数十名のモデルスカウトが、二十万を数えるに至る成長をとげ、昨年は日本で開かれた世界ジャンボリーに四団からも多数のスカウトが参加し、よき成果をおさめた。

発隊当時の四団のスカウトは、教会学校の生徒の中から選ばれ、使命を感じ、チャーチスカウトとしての自覚と、絶対他の隊には負けられないという自信のあるスカウティングの道を歩んできた。

昭和二五年八月、新宿御苑で開かれた国際復帰記念全国大会の撤営の時、我々は最後に残って苑内の掃除を行った。みるみる沢山のごみが集まった。我々は常に野営地には感謝のみを残すことを実践してきたが……翌年新春バレードに於て、年度優秀隊表彰を受けた。

二五年間のスカウト生活を通じ喜ばしい事は、四団ではすでに親子二代のスカウトが数多く誕生していることである。

又二五周年を迎えるにあたり、真のチャーチスカウトとして明確な信仰と自覚を持ち、原点にかえり、OB、リーダー、スカウトが一体となって、新たな発展のために、ともに手を取りあって進んで行きたい。

ボーイスカウトの創始者であるB・Pはその著書、「スカウ

アウトが一体となって、新な発展のために、ともに手をとりあ
って進んで行きたい。

踏 み 台

ガールスカウト(A)

石 井 真 子

おめでとうございます。

初めて私が霊南坂教会を訪ねたのは二十周年になる一年半前頃
でした。ガール・スカウトの中に入って、今迄知らなかった世
界が開かれた感じがし、とても興味ある事ばかりで夢中になり
集会に通っていた私でした。クリスマス会、軽井沢での春のキ
ャンプ、バスビク、世界会議、そして夏は天竜川沿いでのお楽し
いキャンプ。―やることなすことがまるで初めてで、とても
戸惑いましたが、よきリーダーとスカウト姉妹に優しく囲まれ
てやっとここまでたどりついたという感じが致します。

「初心忘るべからず」という言葉をつい忘れてしまいましたが、
二五周年記念という行事のあわただしさの渦の中で鮮やかにそ
の言葉がよみがえって来た今日この頃です。みなさん一人一人
がスカウトになって何か学び得た事が有ると思えますがその良
かった事、又、その反対であった事など一つ一つが私の人生に
とって気が付かないうちに色々な意味でプラスになっている様
に思われます。集会に於いて何かを得、その積み重ねが社会の
人の見た目でどの様に見られているか、役立たれているかによ
ってそのスカウトの評価が分る様に思います。この記念ある
行事を基にさらにスカウティングを通じて良きリーダーに少
でも近寄れたら幸せだとねがっております。

私の中のスカウティング

ガールスカウト(B)

亀 山 恵

私は、数えてみると、ほぼ十二年間も、土曜の午後の霊南坂
に通い続けている。その間には、怠けたりやめそうになった時
もあったが、なにしろ現在は、中学生の団の副リーダーとして、
また騒々しいレンジャー仲間のひとりとして、私なりに、スカ
ウティングに意義と楽しみを見出している。

私の生活の中にガールスカウトが占める比重は、時間的にも
精神的にもかなり大きい。特に、この二、三年は、活動への参
加のし方が受身的なものから能動的なものに変化し、一緒にや
って来たスカウト仲間の、学校友達とは違う素晴しさを再認識
して、私にとって、ガールスカウトは切っても切れないもの
になってしまったようだ。

よく考えるのは、私が今までGS活動に費して来た膨大な時
間とエネルギーを、何か他の技能修得の為に使っていたら、今
ごろは、さぞかし立派な形のあるものになっていただろうとい
う事である。踊りなら名取り、書道なら有段者等々、人に胸を
はって言えるような、個人の特技となっていたらどう。しかし、
ガールスカウトは、「特技」とも「趣味」とも呼べない。俗人
にはマネのできないキャンプの技術や、ヘンな歌を数多く知っ
てはいるが、これといって他人に披露するものはないし、もち

ろん、収入の糧になるような技能もないのである。ガールスカウトで、いくら組長をやっても、一級を取っても、結局、私の中に残るのは、漠然とした、形の無いものでしかないのである。この功利主義の目まぐるしい世の中で、このようなものに貴重な時間を費すのは、ずいぶんおめでたい事のように思われる。

しかし、とにかく私はGSを続けて来た。他にやりたい事があって、それとGSとの両立が難しい場合も、いつも最終的にはGSが生き残って来た。私はその都度、ガールスカウトを選び続けて来たと言える。そして今、私は、GSを続けて来て本当に良かったと思っているのである。GSを通して得て来た

「形の無いもの」―経験―は、私の中に確実に積み重ねられており、人格形成に大きく影響している。それは、他ではできないような有意義な経験、緊迫感とナンセンスの入り乱れる楽しい思い出、いろいろな魅力的な人々との交わりなどである。そして、これこそが、人が手に入れたいと思っても簡単には得られない、GSの宝とも言えるものだろう。

一口に言って、ガールスカウトは、私の世界を広げてくれた。その厳しくも楽しい独自の訓練法によって、私は、集団の中で、人との和を保ちながら自己を主張するし方を、少しずつ学んで来たように思う。そして、何でも榮で安易なものをやよしとするような風潮の中であって、甘えや妥協のない厳しさを持つ事、目標に向けて自分の全力をつくすことの尊さと喜びを知る事が

できたのも、GS（特に中学の時）の集会やキャンプを通してであった。私は、これらを榮しみつつ学ばせてくれた、良い指導者に恵まれた事を、とても感謝している。

今、実際にリーダーをやってみて、指導する事の難しさを痛感している。リーダーの良し悪しが、そのままスカウティングの成功、不成功につながると思うと、とても責任を感じてしまふのだが、このリーダーになるという事も、私が今まで知らなかった全く別の世界に目を開かせてくれる、貴重な経験となっている。

スカウティングを通じて、私はまた、多くの人々と知り合う事ができた。違う世代の人達とも、地理的にかけ離れた人達とも。全国キャンプや仲良しキャンプでは、たくさんの方のスカウトや耳の不自由なお友達と、生活を共にした。そして、私にとって、とても大きな意味を持つのは、カナダ・アメリカと二回にも渡る海外派遣の経験である。日常、頭ではわかっていても、実感を持つ事の難しい、「国際友好」「世界中のガールスカウト」という事を、自分の目と耳と心で体験できた私は、とても幸運だった。当然、この二つの旅行によって、私の世界は飛躍的に広げられた。いちスカウトとしてもだが、むしろ私個人として、自己を発見して再認識したという点で、この経験は深い意味を持つ、素晴らしいものだった。

ふり返ってみると、私のスカウト生活は、非常に恵まれたも

ような風潮の中であって、甘えや妥協のない厳しさを持つ事、目標に向って自分の全力をつくすことの尊さと喜びを知る事が

であった。東京三三といういわば日本のスカウティングの正統な流れを直接に受け継ぐ団で、教育を受けたという事も、幸運だったし、何と言っても、かけがえのない「仲間」(あの個性に満ちた集団)に恵まれた事も、とても嬉しく思っている。

私と同じように、スカウティングの素晴らしさを知った人は、世界中に、日本中に、たくさんいるだろう。私は、まだ「何となく」集会に来ている年下のスカウト達が、いづれGSの魅力に目覚めてくれる事を願っている。それには、自分の目で見、自分の耳で聞き、自分の頭で考えることだ。私はといえば、これからも、自分の世界をさらに広く、そして深くして行く事を目標にして、進み続けて行きたいと思う。

上級スカウト時代

上級スカウト 中村浩子

大きく視野の広がる高校生時代を、一人の人間として生きようと決めた時、私のスカウティングに対する考え方は方向を変えた。我儘を自覚し、個人主義(利己的)を主張し、自分の世界に生きようと。

スカウティングとは本来、スカウト一人一人の人間形成に大いにかかわりあり(少なくとも、私はそう信じている)教育であり、個人を中心とした団体生活の中で、他人の自由を尊重し

は深い意味を持つ、素晴らしいものだった。

ふり返ってみると、私のスカウト生活は、非常に恵まれたも

と、社会を形作る運動組織であると私は思う。自分の世界を中心に、スカウト活動、クラブや学生生活、家族関係、あそびやLOVEなどが趣味的に付属していて、その中心を知る為に自分をそれぞれの世界に置いてみる。あたかも、人の生ゆている理由を捜す為の手段の重要なポイントのように。

そこで、上級スカウトとしてのスカウト活動への参加方法とその状態が少なからず私の場合、重要視された。昨年初めて、上級のリーダーとなり、私に影響し続けたスカウティングの持つ力の大きさを知り、改めて感じたその意味と上級スカウトとしての有意義な三年間のすごし方を、私なりにここに書きたいと思う。

好奇心も旺盛な高校時代は、中学生の頃よりもよく考えて、行動しなければスカウトとしての土曜日の午後が多少なりとも無駄に思えてしまう。(注・スカウティングは土曜日だけ訪れてくるものではないが……)その点からも時間の有効な使い方をもっと考えるべきだと思う。もし、こういうことにより悩み始めてしまっても決して考えこんでしまわずに他の上級の仲間と話し、彼女達と一緒に解決し、発展させようと努力することが大切だ。今までの受身のスカウトから、今度は一歩進んだ「自らの力で行動する」スカウト活動をめざしてほしい。まわりの物すべてを手に取り自分の目でみつめ批判してみる、自分の可能性を試す為に思いきり大きく羽ばたこうとしてみる――

けれどもこわいもの知らずの行動はとても恐ろしいもの。行き当たりばったりも時にはスリルがあり楽しいものだが、一人で突進するのではなくブラウニーの頃から仲間と同歩調で（しかもそれぞれの個性を大切に）前進することだ。

上級スカウトの中の、リーダーの立場がしばしば問題になるが、スカウトはもっとリーダーを上手に利用すべきであり、文句も、愚痴にせず意見にまで発展させヘリクツではない理論をもつべきだ。自分を大切に、くだらない妥協はひかえ、各々の世界で充実した時をすごしいつ行っても自分の椅子があり、そんな女の子であれば、又あろうとするなら、上級スカウトとしての時間が自分の世界に（人生に）とても重大な深みのある思考能力と広い生活範囲を与えてくれると思う。

最後に、私の上級スカウト時代は、とても素晴らしいかった、とは言いがたいが、決して無駄ではなかったと思っている。それは、ある流れに浮いていたのではなく自らその中に、たとえ錯覚でも流れようと飛びこんでいったのではないかと思う。

ジュリエットロウ

セツシヨンに参加して

レンジャー 中谷 明子

アワ・シャレーで出会った素晴らしい友人マルタから、今日手紙を受け取りました。文面にはこうあります。「今年の夏は

ウエイトレスをして働きます。どう考えても去年のようなフアンタステイツクな夏になりそうもありません。」まさにその通り、フアンタを飲む事はいつでもできるけど、あれだけの経験は今後何十年生きたって、そう度々できるものではありません。スイスの片田舎ハイデンでの一週間のホームステイから始まった私達の四十日の旅行は、スイスでの一ヶ月が全てだったような気がします。アワ・シャレーでの感激にひたった私達の目にはバリもロンドンも色あせて見えませんでした。

七月十三日、アワ・シャレーへ向けて出発。初め五人だった「私達」も進むにつれ数がふえ、汽車は期待と不安の入り混った社交場へと化していきました。

そしてセツシヨンの開幕。八ヶ国二十三名（日本より二名）の仲間が「人間とその環境」をテーマに学び、話し合い、友好を深めたのです。出だしから面くらったのが専門家をまじえての公害に関する討論、シャレーのスタッフが「丘」と称する険しい山歩き、一つでお腹いっぱいになるシャレーの特大ハイキングサンドイッチ。それからもう一つ。例の「丘」を降りる時にビニール袋とビニール手袋でゴミ拾いをした事でした。

特大サンドを持ってのバットリップで、随分色々な所も見ました。古城、チーズ工場、博物館、果てはゴミ処理工場まで。「スイスはどこに行ってもスカウトが居る」というのが昔の感想でした。さすがにゴミ処理工場にはいませんでした……。

二十三人が三つのグループに分れて、テーマに沿った研究をする一週間のフィールドトリップは、今回のセツシヨンのメインイベントの一つでした。私は国立公園組、ライン川組と並ぶ

アワ・シャレーで出会った素晴らしい友人マルタから、今日手紙を受け取りました。文面にはこうあります。「今年の夏は

ベルン・チニーリツを経て、住宅問題について考えるグループでした。写真機とカセットと目と足を駆使しての勉強の後は、デラックスな食事と、八人の友好を深める話合いと、男の子でした。引卒者はなく、会計から食料まで仕事は全て仲間うちの分担なので勝手な事ができたのです。でも肝心の男の子達は英語が話せないで、私には全く迷惑な話でした。

さて、シャレーに帰ってからも、スライドによるフィールドトリップのレポート作成のかたわら、随分忙しく楽しいプログラムを消化していきました。

毎晩のプログラムも楽しみました。スタッフのギターに合わせてシャレー宿泊者全員で大合唱をしたり、「国際の夕」に各国の踊り、歌の紹介をしたり。たまには各組毎にスタンツもやりました。その課題が「汚染」だったりして、私が主役の「クリネレラ」を演じたなんて事も特筆すべきことでしょう。

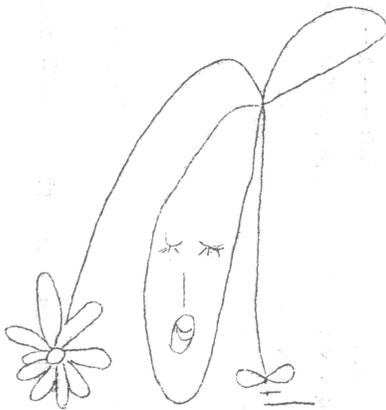
七月三十日は、「アデルボーデンをきれいにしよう！」という訳で、シャレー全宿泊者約七十名がいくつかの組に分れてゴミ拾い行動に立ち上がった日でした。ビニール袋とビニール手袋を手にシャレーの庭統きのようなつもりで歩いて行くと、もうそこが懐かしい「丘」にかかっている、この日の「丘歩き」のつらさが身にしみて、急遽ナイトハイク行きを取り止めたなんてことも楽しい思い出です。その夜、ワインを飲みながらのフオンデューパーティーは最適でした。香ほろ酔い気分で歌ったり、突ったり。もうすぐ終わりだなと感じ、最後の日はきっと泣いてしまおうとこの時思いました。

七月三十一日のシャレー誕生日、八月一日のスイス独立記念

二十三人が三つのグループに分れて、テーマに沿った研究をする一週間のフィールドトリップは、今回のセッションのメインイベントの一つでした。私は国立公園組、ライン川組と並ぶ

日とシャレーはオープンハウスで、各地からのお客様を迎え一層にぎやかな雰囲気でした。そのゲストも次々と去って行き、いよいよ私達自身の別れの日も近づいたのですが、三週間を経て得たものは二十三人が互いに分かち合った「友情」でした。その素晴らしい筆舌に尽くし難いものです。

一度シャレーを訪れた人は、必らず「もう一度行きたい」と言いますが、かくして私も、幸運にもその一人となりました。「世界は一つだ」と肌で感じられる毎日のプログラムはもちろん、窓から眺められるスイスの美しい山々、草の上で日光浴をしながらの友情交換、「見学者だ、ソレッツ！」の合図で誰の物も構わず引き出しやトランクに詰め込むにわか掃除、そして、後で自分の物を捜す苦労。また、村で買ってきた土産品の品評会や、当人に知られないようにこっそりと誕生日プレゼントのノートを書きする事、窓の下では誰かのギターに合わせて歌う声が聞こえる、そういうたわいのない、のどかな日常に、私は強くひかれます。



二十五周年によせて

副団委員長 池田隆夫

団委員 小松正夫

靈南坂教会、私は学生時代より毎日通学の折あの赤レンガの教会を仰いで非常に親近感が湧くのを覚えていた。それは母校の図書館に似ているからでもあった。

戦後復員して焼け残った教会を再び見ることが出来た時、あゝよかったと喜び、戦前の良き時代が想い出されてきた。

二五周年、この間あるスカウトの方のご紹介をいただき、息子達がお世話になり、私は靈南坂教会を訪れることが出来た時待望の喜びと親しさが同時にこみあげてきた。

東京も戦後の著しい復興と共に随分変り立派になった一面、やかましい住みにくい都会になったが、教会は約一世紀の間変りなき自然の環境の中で特に荒れ果てた戦後、ボーイスカウト達に人間としての秩序ある生活の指針を与えて下さり又立派な方々を社会に送り出している。

このボーイスカウト東京第四団の母体である教会を二五周年を一つの機会として、私は皆さま方と共に賛助会の一員としてその維持協力を微力ながらつくしたい気持ちでいっぱいです。

小松正夫 — ボーイスカウト団委員

現在ボーイスカウトリーダーの小松正太郎君の父上、同栄信用金庫理事のお仕事故財政の面で非常に貢献して下さいます。

二十五周年、おめでとございます。副団委員長でありながら、十分にお手伝い出来なかったこの三年間を振り返り、只申し訳なく思っています。思い出の失敗記を記してお祝いの言葉にかえさせていただきます。それは七十年のカブ・スカウトキャンプの時のことです。キャンプの場所は甲府のユース・ホステル、私はスカウト諸君とは別に一人、我愛車ボンコッ・ブルーバード（飯先生はポロバードと呼んでいた）に団旗や隊旗を積んで朝早く東京を出発しました。オーバード、ヒートしそりなので何度も休んで、昼すぎようやく甲府に入りました。魚屋のおばさんに（彼女は小型トラックを運転していた）道を尋ねると、この山道を登りつめた所だと教えてくれました。やや細いけれどもコンクリートの道、おばさんの言葉を信じて、のろろと登って行きました。ところが途中からコンクリートが終り、ひどい算盤道路、「はて、おかしいぞ」と思っている内に穴ぼこにストン、そしてエンスト、今度はいかに手を尽してもエンジンがかかってくれません。仕方ありません。穴ボコからとにかく車を出さなくては。ドアを開き、サイド・ブレーキを握り車を押ししてみました。びくともしません。それではと渾身の力をこめて押ししたところサイド・ブレーキを引き上げるところか、潰されないように逃げるのが精一杯。あっとい間に車は十メートルぐらい走って、崖下の桑畑にジャンプ。真夏の昼下り、汗を流しながら空腹をかかえての下山、全く情けないやら恥しいやら。ところが一番近くの部落が廃虚のような所で、

用金庫理事のお仕事財政の面で非常に貢献して下さいます。

この家にも人がいません。さらに下ってやっとユース・ホテルにSOSの電話連絡、幸い四団の先輩、飯田貞雄さん（現山梨大学助教授）がクレーン車を引き連れてやってきてくれました。車はどうやら動く。違う立派な道から、あえぎ、あえぎ登り、ようやく暗くなった頃ユース・ホテルに着、ヤレヤレでした。数日後、この車は朝霧高原を走り抜け、富士高原のGSキャンプ地に向い、東京に無事戻りました。思い出のブルードは昨年暮、ついに絶命、私の眼の前から永遠に姿を消しました。しかし、あの失敗の思い出は消えることなく、今も私の胸に残っています。ちなみにあのカブ・キャンプの主題は「風林火山」でした。

池田隆夫——靈南坂教会牧師

副団委員長として団委員会の指令、リーダー間のまとめ役として大変ご活躍下さっている方です。夏のキャンプに積極的参加され、オブザーバーとしてご協力いただいています。

白井愛

東京第四団創立二十五年、心からお祝いをいたします。終戦後間もない頃に生れた四団、すべての物がとほしく、又心もすさんだ人々の多い時止むにやまれず動き出した人々によってここに生れた教会スカウト。

車は十メートルくらい走って、崖下の桑畑にキャンプ。真夏の昼下り、汗を流しながら空腹をかかえての下山、全く情けないやら恥しいやら。ところが一番近くの部落が廃墟のような所で、

今二十五周年を迎え、その頃のスカウトが皆立派なお父さんお母さんになり、そろそろそのお子達がトンガリ帽子をかぶる頃となりました。今迄は何となく団委員が教会スカウトとしての形を作る事に努力していたように思いますが、今ようやくスカウトとして訓練され育った人々がリーダーとなり団委員となつてしっかり教会に根をおろし名実ともに立派な教会スカウトとなられた事は教会員又教職の先生方の深いご理解とご協力のあつた事は勿論ですが若いリーダーたちの「神と国とに対する努めを……」はたしてこられた事が今日の喜びとなった事を思い感謝でいっぱいです。次々と新しいスカウトを育て、いくとは大変なことですが又喜びも大きいことです。どうぞますますすばらしい四団として、教会スカウトとして成長発展していくことを心から祈ります。

白井愛——第四団ガールスカウト創立以来の大黒柱としてなくてはならぬ存在です。お嬢様の根本喜久子さんも長い間リーダーとしてご活躍です。

白井愛——第四団ガールスカウト創立以来の大黒柱としてなくてはならぬ存在です。お嬢様の根本喜久子さんも長い間リーダーとしてご活躍です。

僕の好きなこと

カブスカウト

三淵 啓 自

ほくは、秘密基地と云っているけれど近所の人はいたい知っている。そのわけは、家のベランダに作ったからだ。でも基地がすぎなのではない。作る事が好きなのです。今日も弟が広くしたいと云っていました。

渡辺 和 義

すぎなことスキーをすること。
わけ（自分がそのことについてすぎだから。）

奥田 丈 二

すぎなものは、じょうききかんしゃ。
わけは、はしるしくみがおもしろいから。

須賀 宏 明

本を読むことと、えをかきことです。
またカブに帰ることです。そしてピアノをひくこと、エレクトーンをひくこと。
わけは、るす番をしているときつまん

ないから とても。

今田 道 雄

すぎなものは、フカのスूप。おいしいから。

神原 栄

ブラモデル。たいくつな時とっても楽しいから。

佐藤 潤

1. 自転車乗り
2. 遊び

3. スポーツ（とくにサッカー）
4. グリーン・タイトル

（1の自転車乗りは、ほくが小さいときから好き）

服部 真 久

だいたいスポーツである。とくに球技はだいすきだ。野球やサッカー、ボートボール、いろいろある。これからも自分

の好きなことをのばしたい。

木村 浩一郎

ほくのすぎなものは、旧日本海軍の零式艦上戦闘機です。

いままでのモケイの中でも、零式艦上戦闘機が一番多く作りました。

零式艦上戦闘機は、A 6 M 5ともいいます。武装は、7・7ミリ、13ミリ、

20ミリです。威力はふつうのものよりすぐれています。

六村 道

ほくは、はじめて野球をした時、手ぶくろのようなものはめられたが、それはグローブだった。

それからほくは野球が好きになってきた。そして二年のたんじょう日の時、はじめてしあいをした。ほくは一をまもった。ほくは高校にはいったら、甲子園をめざそうと思う。

天野 邦 彦

僕の好きなことは、映画鑑賞、演劇である。なぜ好きなか自分でもよくわか

またカブに帰ることで。そしてピアノをひくこと、エレクトーンをひくこと。わけは、るす番をしているときつまん

だいたいスポーツである。とくに球技はだいすきだ。野球やサッカー、ボートボール、いろいろある。これからも自分

天野 邦彦
僕の好きなことは、映画鑑賞、演劇である。なぜ好きなか自分でもよくわか

らない。しかしかっているのは映画を見ている時、劇をやっている時が一番楽しいということだ。僕はこれを趣味としてのばしていきたく。

雨宮 哲士

ぼくのすきなものは、切手です。それで、きねん切手などがでるとすぐかうのがおもしろいのです。もう一〇〇まいぐらいたまりました。これからもどんどんあつめたいと思います。

永山 茂樹

ぼくのすきなことは、ミニカーあつめです。どうしてかという、ぼくは一年生のときから車がとても好きだから、大きくなったらかいたいと思っっているからいまはミニカーでがまんしているのです。ミニカーもおもしろいのもっとたくさんあつめたいと思います。

三浦 康次

ぼくのうちのげんかんには、大きい水そうと小さい水そうがあります。大きい水そうにはこいときんぎょがいました。こいはてい電で死んでしまいました。また買っても水をとりがえたとき、ハイポを入れるのがおそくなって死んだりしました。きんぎょは、そうゆうことでは

死にません。

小さい水そうには、エンゼルフィッシュがいます。さいしよは、24ひきいて、そのうちの1ひきがしんでしまいました。いきのこった3ひきはエンゼルフィッシュのしゅるいがちがいます。

小林 隆則

ぼくはきしゃがすきで、きょう年も、こしも見ました。くびのところいきかん車でやけどをしたあとがあります。きょう年の十一月に、いなかに行ってきた。かん車にのってきました。

ジョン ダバー

My uncle Low is my favorite person. He takes me fishing. My second is my teacher. I like her very much.

赤倉 瑞穂

すきな物と言えばそうあんまりないがまあまあなる。それは、ステイブマックワインだ。あれは、去年テレビでステイブマックワインのオートバイに乗っている所を見て心にすかっと感じたからだ。

八代 孝夫

ぼくは、自分でいろいろなゲーム類を沢山買って、何人もの人といっしょにやるのが一番すきだ。理由は、いろいろ変わったゲームで誰か勝つか負けるか最後までわからなくてははらするからだ。

小島 洋

ぼくのすきなものといえば、切手を集めることだ。今までに百枚ぐらい集めてきた。時々、友達とこうかんしたりする。切手といってもいろいろある、人が書いてあるもの動物・乗り物などだ。ぼくの一番もっている切手は、花が多い今度は魚を多くあつめようと思う。ぼくの切手はもう全部使っている物が多く、使っていないのも少しある。もう切手帳も二さつぐらになつた。これからももっと集めたいと思う。

菊井 徹

野球・水泳・サッカー・ボートボールなどが体育ではすきだ。とくに水泳は、だいすきでとくいだ。たのしみで集めているのは、切手、ペナントなど。しゅみは、つり、プラモデルをくみたてること。すきな人は、おかあさん、妹、兄、おじいちゃんなどたくさんいる。

大内 理人

リレー、てつほう、マラソン、水泳いなどがとくに好きだ。この中でとくに好きな物は、リレーてつほうだ。走るのは組の中でも早いほうだ。遊ぶ物で好きなのは、プラモデルだ。あとミニカーも好きだ。

柳田 要一

野球が好きだ。ほくがまもるところはほしゅ。すきなたべものは、フランクフ

隣りのやつ

ボーイ・スカウト
シニア・スカウト

安藤昭良君

山口敦史

安藤君とは大島キャンブの班でいっしょになった。第一印象は消極的で少しまがぬけているような感じだったが、近ごろは班長になってびしびしやっている。しかしおんなに少しバカにされている。頭はよさそうだがスポーツはあまりできないようだ。

ルトソーセージ、ハンバークも大好き、

すきな人は巨人ぐんの森せんしゅ、どうしてだというとおなじほしゅだからです。

星川 智巳

切手ほくは、切手が好きだ。いろいろな切手をあつめたそのなかでもすきなしゅるいは、しゅみ週間です。ほくがもっているのは、うきよげんじとまりつきとあきがさといせです。

山口敦史君

鈴木隆太

彼は無口なので彼の内面的な点はわからない。が、彼は港区立高松中学校のサッカー部に在せきしており、相当弱いそうである。BSの中でも地味な存在である。

鈴木隆太君

伊藤武司

彼は、昭和三十四年三月十二日生まれで、ほくとおなじどしである。カブスカ

ウトには、ほくより一年おくれて入ってきた。ボーイスカウトに入ってから、学校のクラブのためあまり集会には出てこない。

上原栄一君

安藤昭良

昭和四十七年四月現在十三才。多少ロツとしたほうやの感あり。時々悪びれるがすぐボロをだす。本当は人がいいのだらう。とてもゆかいな性格で、かわいらしい(憎めない?)所が多分にあり。

小林宏之君

上原栄一

小林君はどこにでもいるような平凡な明るい少年で、だれとでもすぐに仲よくなれる。彼はとてもゆう通がきき、かんじんなときにいい相談相手になってくれる。僕とは性格があっている。現在赤坂中学校に在学中。二年生になれるかわからない。

筒井一雅君

小林宏之

性格は、気が弱く年下のくせに少しなまいき、頭は少し良いがほくよりおとる。そしてお兄さんや友達がいると急に強く

なまこが欠点。長びはなし。キャンプやハイキングでもすぐ泣く。お兄さんはやたらに大きいのでそのため強く強くなるのだと思う。そうゆうことをなくしていけば良くなると思う。最後に行動をもっと早くすればよいと思う。

沢村 肇君

筒井一雅

彼は、早稲田実業中学校の一年で、小学校時代は、スポーツはほとんどできる。そして勉強は算数がとくいで、よくできる。体格は標準型で趣味はベースボールだそうです。カブから入っていて、いろいろ教えてもらった。

大内真人君

沢村 肇

カブスカウトの時、同じ組で組長でした。上進した時は、僕と二人でした。とてもまじめです。背は低いが運動神けいは、はったつしている。

山本博貴君

大内真人

彼は用賀中学校の一年だ。ぼくよりも背が低いのでぼくとしてゐる。まだ新しいのがんばり、すぐくまじめでおとな

で、ぼくとおないどしである。カブスカ

そしてお兄さんや友達がいると急に強く

しい。趣味はテニスだそうて、もうだいぶ集めているらしい。好きな科目は算数と理科で、よくできるそうだ。ボーイスカウトはずっと続けるそうだ。

伊藤武司君

安西武彦

彼は男らしく、活動的で自分でしようと思つたことは必ずやりとげる男です。現在身長一六六センチ、やせ型で女性にモチソウなタイプです。頭、顔があまり大きくありません。が、頭の中にはいつもずばらしい考えがうかんでいます。

安西武彦君

山本博貴

彼は三河台中学校の二年で、カブスカウトからずっといままでつづいている。ぼくと同じジャガ―班で、背の高さは大きくて今デンチーフをやっている。まじめでなんでもやる。それにいろいろおしえてくれる。お好み焼を作るのがじょうず。趣味はコインで、もうそうとうたまっている。スポーツでは、バスケットボールが好き。

三島完治君

守戸 勉

三島完治という人間は、わかつたようでわからない人だが、とても親切です。しかし時々ハメをはずすことがある。だがいろいろな経験が豊富だから、いろいろとためになることが多い人間である。

守戸 勉君

三島完治

書けといわれても正直いってすぐ書けるものではありません。この文章も苦心の末やっと書いたのです。

守戸は現在の四団をささえている人の一人だと思ひます。しかし残念なことに彼があまり集会に出てこれられないということ。僕は彼が毎週集会にでてきたらなアと思ひます。

三島完治君

平林厚幸

よく知らないが、おしゃれ屋で自分のおもつたことをズバリ云う男の子。

カブ・スカウトの

思い出

下 平 恭 吾

ぼくがカブスカウトに入ったのは、小学校二年生の時だった。友だちにさそわれて入ることになった。はじめに面接があり、そして何回か見学をした。そして入隊する日があった。隊旗をもちながら「やくそく」をいった。

カブスカウトは、なるべく休まないようにした。夏になって初めてのキャンプの日があった。大きなリュックをしょって羽村へむかった。羽村はやぶかが多くてこまった。また、食事の時、井のごはんの量が多くて食べきれなかったりして苦労した。それからピクニックをたのしみにしてしたが、あんなに歩かされるとは思わなかった。ほかにも野外料理やキャンプファイヤーをやった。キャンプファイヤーはとてもたのしかった。

学年が上がるに当たって、御殿場、甲府などのキャンプがあった。そして全

部のキャンプに参加できた。そのたびにピクニックで、へとへとになったり、虫などにさされてこまったこともあった。

そのほか、教会でのキャンプファイヤー、クリスマス、カブの十五周年記念などいろいろおもしろいことがあった。

カブスカウトも五年になると、同期の人はだんだん少なくなり、とうとう四人になってしまった。また、今までも組長

が休むとやっていたが、正式に組長になった。西湖のキャンプの時は、新しく三年生が入っていたので点検の時など、おしえたり、手伝ったりでたいへんだった。

もうすぐボーイスカウトに上進するので、三月十八日―十九日に教会で一泊キャンプをした。自分たちで料理をし、夜はねぶくろでねた。

今、考えると苦しかったことも、楽しかったことも、みんないい思い出になり、また、やくにたっている。片岡隊長、松田副長や、リーダー方に大変お世話になりました。

タイガー班

少年隊 大内 真人

僕達タイガー班は、班長安藤君を頂点とし、次長伊藤君、そして小林君、上原君、鈴木君がそれを助け、底辺に筒井君と僕がいる。タイガーの名のごとく元気はあるが、時には失敗もあり班長を困らせることもある。

三月十九日のハイキングには全員参加し、午前八時十五分に教会に集合、バスで新橋へ行き、横須賀線で鎌倉駅下車、再びバスに乗り、ハイクが始り、地図を拡げ現在位置を確認しながら進む。途中で現在位置を知らせると云われた。

僕は銘々報告したら殆んどあっていた。そして三角点をみつけ、のような形を写しとってきたが、これを写すのではなかった。失敗であった。それから僕が地図を見ることになったので責任重大だった。大平山までは、大体が登り道だったので疲れた。そして昼食。タイガー

甲府などのキャンプがあった。そして全

りました。

たので疲れた。そして昼食。 タイガー

班も道のはしで食べた。皆なおいしそ

うに食べていた。昼食後少し歩き、手旗信

号をやった。僕は読めなかったけれど

鈴木君が読んでくれ、「現在位置の標高

差と、そこからスカウトベースで二時間

行った処の位置を確認せよ」という意味

でした。そしてその指示に従った。急な

斜面には、新しい芽のふき出た木々があ

り、僕達を元気づけてくれた。

歩き通して休む暇がなかった。

能見堂跡で骨折に対する救急法の訓練を

した。

もう金沢文庫駅に近づき、夕暮もせま

ってきた。電車の中では、いろいろな話が

絶えなかったけれど、タイガー班全員が

一致協力してハイキングを終え、ホッと

した感じをもって家路へと急いだ。

年長隊 杉田憲彦

僕がカブに入ったのは、今から十年前

のこと。その頃のことはいくく覚えていま

せんが、初めてカブの集会をみに行くと

いう時、いやだよと言ってぐずったこと

は記憶している。けれど半分無理やりに

連れて行かれ、集会を見て以来今だから

てやめようと思ったことは只の一度もな

い。カブの頃は夏のキャンプが一番楽し

みだった。それと早くBSに上がって、

そしてテントに眠ることが夢でした。そ

の待望のBSでは、夏のキャンプやナイ

トハイクなど今までやったことのないよ

うな、面白くて興味のあることが沢山あ

った。次の目標はジャンボリーの標を大

きな大会に出ることであり、そのジャン

ボリーに参加出来る先達達を僕は尊敬の

眼差しで見たいものである。そしてその素

晴しいチャンスはシニアに上がってから

二度も、第五回日本ジャンボリーと、第

十三回世界ジャンボリーと夢に思っ

たことが二年で全て実現したことで

ある。又日本ジャンボリーの前に第一回アジア

太平洋ボーイスカウト会議が開かれ、四

団のスカウトが選ばれて、これからのス

カウト活動の方向を、リーダーを入れず、

スカウト自身が各国の代表スカウトと話

し合い、現在に適したスカウティングに

ついて討論するもので世界で初めてであ

り、僕はその会議の組織委員として参加

した。

僕はこれらの三つの参加を通して、自分

のスカウティングに対する考え方が大き

く変った。四団から日本へ進み、そして

一気に世界へと飛び出した。しかしそれ

と同時に、僕にとって大きな問題が生じ

た、これほどボーイスカウトに入って英

語が必要になろうとは!! 日頃の不勉強

を大いに反省させられると共に、正にボ

ーイスカウトが世界的運動であることを

痛感させられた。このわずか二年間で、

十ヶ国以上のスカウト達と話をし、九十



ケ国にも及ぶスカウトと共にキャンプ生活を送り、ボーイスカウトがこんな素晴しい活動であることに気が付かなかった。十年目になってボーイスカウトがどんなものか、ようやくわかってきたような気がする。

やっていたよかった。

そしてこれからもやっていたいこう、いやもうやめろっていわれたってやめられない。

これが他のもので得られるだろうか？

それと反面、長い間持ち続けていた期待をぶちこわされたことはっきりと覚えている。

まさか日本ジャンボリーがあのようなものでは、世界ジャンボリーで世界と交流はできて、国内での交流はいつまでもできないのではないか？

もっと別な方法もあったのではないか？
これからの僕自身を含めての大きな問題になると思っている。

タイガーIIスカウティングの頃

年長隊 守 戸 修

タイガー、ネコ科の猛獣の名であるが、これから連想するのは、それではない。

「若き虎の目標はウルフの上に立つ事にある。」と言うと少々大げさに感じる人もあろうがあこの頃は真剣だった。

中一の時、若くしてタイガー二代目班長となる。旧名の「イーグル」は、ウルフに爪をたてることさえできなかった。

そこで改名し「タイガー」となってまだまもない時だった。次長になったのが遠藤友紀雄君、彼とはうまがあった。ここであげたスローガンがあこの「ウルフの上になつ」しかし現実はずいぶん。次長以下初級、タイガーは、まだ歯もはえそろっていないかった。次長と考えたすえ、「

ウルフ打倒一カ年計画」をたてる。進級を通じて実力養成、班のまとまりをつける。班長も厳しいが次長も厳しい、出席率の悪い者は、家庭訪問までした。

昭和四十三年春、やっと歯がはえそ

った。今年度夏季野営をウルフ打倒の時とし、四カ月前より強化プロをたて、次

長と作戦を練る。設営は綿密な設計のもとに図面までひく。食事、不得手なもの

を研究し早くおいしく、歌とイェールで楽しくやろう。運命の野営は伊東で行な

われた。現地到着直後、班長カマで足を切る。予期せぬ事故、計画も水のあわ

しかし、これであきらめるタイガーではない。ただちに計画変更。その点この虎

はゆうずうがきいた。班員の技術は、期待以上のものであった。調理する鶏を前に涙を流す班員もいたが、歌がそれを吹き飛ばしてくれた。食事もうまかった。

あのツイストは良かった。しかし失敗も目立った。その中でウルフ打倒は奇跡的に成った。班旗に最優秀班のリボンがひ

るがえった。

ボーイスカウト生活を

ふりかえって

シニアスカウト 御堀直嗣

僕が、四団に入ってから、約十年近くに
なります。カブに入った頃は両親が入
団させてくれたわけですが、今はボーイ
スカウト特に四団に入団して本当に良か
ったと思います。

カブの最初のキャンプで、ホームラン
クになってしまい、リーダーやデンマザ
ーにいろいろとお世話になった事又、B
Sで班長をしている時リーダーにおこら
れたり、苦しかった事といろいろありま
したが今ではとても良い思い出となっ
ています。

ボーイスカウトで学んだ事は、毎月生
活する上でいろいろとためになったりし
ましたが、僕が一番良かったと思ってい
る事は特に、高校生になってからいろい
ろな悩みや、困った事がありました。が、
そのような時に相談相手になってくれ
て僕がなんでも話すことのできる親友を見

つける事ができたことです。

これからもずっと、スカウト活動を続
けていきたいと思っています。

東京第四団バンザイ!!

スカウトとは

内藤正樹

スカウトとは何であるか。すなわち、
スカウティングとは何であるか、ここで
再確認してみよう。

スカウトの創始者、ベドデンボウエル
郷のめざしたスカウティングは、国民と
して家庭において社会においても、職域
においても、立派な男性、かつ国民とし
ても又、国際人としても世界に通用する
男をつくることにある。一言にしてい
うならば、現在および将来にかけての信頼
に値する、善良にして有能な「男らしい
男」をつくることを目的としている。故
にスカウティングは「男らしい男」とは
現在の日本社会に立派に通用する社会を

作ることである。これらの日本の社会や
企業で必要とされる人材はその独自の専
門分野だけ特別に精通しているだけでは
いけないのである。独自の専門知識と同
じ位の隣接知識や周辺知識をもっている
人物を要求している。このように、社会
から要求された人材に対し充分に答えて
いけるような男を作り上げるのがスカウ
ティングではないだろうか。スカウトひ
とひとり、幼い者も、これから青年に
なろうとしている者もそれぞれ自分のめ
ざした道を、まっすぐにカヌーをこぎな
がら各自の希望する専門知識を学業で十
分吸収し、その他の隣接知識、一般道徳
過酷な自然環境に十分に耐え忍ぶこと
のできる底力などを身につけた柔軟性のあ
る男になるのが真のスカウトではないだ
ろうか。

又、東京四団は、クリスチャン・スカ
ウトであることにも重要な意義をもって
いる。常に神のもとで神に守られながら
活動しているのだということを各自しっ
かりと自覚しておこうではないか。

私の好きなこと

足立 真理子

私の好きなことは絵を書くこと。たとえば、かわいい動物、きれいな花、空想など。書きたいと思う物はすぐに実行します。とくに空想とげんじつをあわせるのと、とてもかわいくすてきな絵ができていきます。

石井 敦子

私の好きなことは、いろいろあります。その中でも好きなことは、絵を書くことです。学校でも美術クラブにはいって絵の勉強をしています。それから、スポーツをすることです。スキーは大好きなスポーツの一つです。

石川 聰子

私の好きな事は、運動する事と、何か

プラウニー

細い物を作る事。何かを作ると、できたあといの気もちだし、何かを考えることが楽しい。運動は、遊びみたいで楽しい。

太田 幸子

わたしの好きなことは、切手あつめと本を読むことです。わたしの切手は、ほとんどしょうずみですが、外国のはかりです。また、本の中でとくに好きな本は、ドリトル先生航海記です。でも、やはりいちばん好きなのは、遊ぶことです。

小林 悦子

お料理をつくる事です。カレーライスやホットケーキを作った事がありますが、まだまだいろいろなものを作りたいと思います。私はホットケーキを初めて作った時、おとう様にほめられたのでうれしか

ったです。

田多 祐子

私はスポーツの中で、スケートが一番好きです。リンクに入ると、スートと冷たい風がいい気持。その気分によって、スイスイすべると、なんとなく天国へ行ったような気持になるから。

花岡 圭子

わたしは、スキーが大好きです。まだたいしてうまくはないのですが、こんなに楽しく、おもしろいものはありません。ころんで、ひっくりかえったり、雪の中につっこんだりもしましたが、それも楽しみの一つです。

林 淳子

スポーツをする事、スポーツをすると、とっても楽しい。私は特に、サッカー、バレーボール、ドッチボールなどの球ぎが好きです。休み時間はいつも、ボール

をつかって遊びます。

半那 ゆかり

私の好きなことは、気の合ったお友だちと遊ぶこと、それから絵を書いたりあみものしたりすることです。でも、一番大好きなのは、文鳥と遊ぶことです。トイレへ行く時もいっしょです。

平出 訓子

私の好きなこと。スポーツ。スポーツの中でも、リレーが好き！ブラウニーであまりスポーツをやらないけど、もっとやったらいいと思うな。でもブラウニーはたのしいよ。

外園 香代子

私の好きな物はスヌーピー、おたん生日やクリスマスに「プレゼント何がいい」ときかれたとき、まず「スヌーピーのものかぶんぼう具」と答えます。でもほかにもポピーやパンダも好きです。ほんとには

ぜんぶ好きなんだけどな。

小林 恵子

本を読む事です。本の中でも童話の本が好きです。小さいころはきらいでした。さいきんになってだんだんと本を読む事が好きになったのです。私の持っている中で好きな本は、「日本のふしぎ話」「少女アンネの悲しみ」です。

藤井 佐和子

ブラウニーは、夏休みにキャンプに行ったり、ようち園の庭でキャンプファイヤをします。土曜日のしゅう会は、リーダーとスカウトが集って、いろいろなことをします。わたしの大好きな日です。

山本 すみよ

わたしの好きな事は、本を読む事です。おかあさんも本が好きだから、わたしも好きになったんだと思います。本の中でわたんてい小せつがだいすきです。わた

しは、これからも、もっと本を読もうと思います。

上原 由利子

私は、ピアノをひくのが大好きです。私がんばそりをひやと、二才の妹のみーちゃんが、ちょうしにのって歌いだします。妹のとくいな歌は、私が作った「こびとさん。」と「アトマデおどり。」です。

長井 利美

リポちゃんです。リポってうさぎのリポです。わたしはリポちゃんがかわいくて、たまらないのです。学校からかえってくると、いつもわたしがえさをあげていました。でも、なつにすいかをたべすぎて、しんでしまいました。

吉川 美佐子

わたくしは、学校でおまわしや、ゴムだんをするのが好きです。ひっかかる

といやだな。でも大すぎ。おべん強では
社会が大すぎです。

吉川 由紀子

わたしの一ばんすきなことは、絵を書
くことです。絵の中でも人形の絵がすき
です。でも学校で書く絵は、きらいです。
学校では紙いっばいにかかなければいけ
ないのに、わたしはちいさいかわいい絵
がすきだからです。



ブラウニーにはいって

一ばん楽しかったこと

二年 吉川 由紀子

わたしがブラウニーにはいって、一ばん楽しかったことは、
子どもの国へ行った時のことです。でも、キャンプへ行ってい
たら、きっとキャンプが一ばん楽しかっただろうと思います。

子どもの国へ行ったのは、秋のおわりころだったので、木の
はがとも色づいていました。ほかのだんの人たちもたくさん
きていました。それにほかのだんは、ブラウニーだけでなく、
ガールスカウトのおねえさんもきていました。わたしたちは、
いがらしリーダーだけだったので、おかあさんたちもきてく
さいました。はじめに子どものおじさんとお話を聞きました。
た。そのときめられた場所のおそうじをしました。その
場所には、紙くずやびんがおちていました。そうじをしながら、
わたしはみんなが気をつけばどこもきれいになると思いまし
た。そうじをすませてから、みんなでおべんとうを食べました。
それから歌を歌ったり、ゲームをしました。わたしが一ばん
楽しかったのは、ほかのだんのおねえさんたちとグループにな
って、地図を見ながらきめられた場所を通り、早くスタート
にもどるといふゲームです。一ばんさいしょはとも早くか
けたけれども、だんだんおそくなってぜんぶ回れませんでした。く

たびれたけれども、とってもおもしろいでした。またブラウニーだけでやってみたいと思いました。

帰りの電車の中で、半なさんや太田さんとしりとりをしました。教会についた時は、もうまっくらになっていました。

三年 阿川 妙子

ブラウニーで一ばん楽しかったことは、いっぱいありました。中でも、はじめていったキャンプのことです。わたしはみんなとはじめてふとんにもぐりこみました。でもおちつかなくて、よるもあまりねむれませんでした。

あざ起きて見るとあたりは太陽がすこしでていてまわりは、目のせいかなぼんやりしていました。ピーツとふえが鳴りました。帰る前にみんなはおきていました。みんなはうれしそうに起きると、ふとんをたたんでたいそうをしました。わたしはおなかへこへこでいそいでしょくじをしました。

昼間は虫をとったりしました。夏だとは思えないほどとれました。東京はまるっきり夏で、軽井沢はまるっきり秋です。きちょうもいました。もんしろちょうも赤とんぼもとんでいました。でもいろいろなものをつかまえても、夕がたにはみんなにがしてしまいます。このままふくろにいられておけば死んでしまいかもしれないからです。虫でも命があるし、みじかい命だから、つかまえてもじゆうにしてあげたいかんじがしました。

いつもいつも一日一日楽しくて、またらい年いくんだと、思いきもちでいっぱいでした。

キャンプに行つて

四年 石川 聡子

私はキャンプへ三回行きました。一番はじめはなすへ行ききました。なすへ行った時はガールスカウトのお姉さんたちもいました。朝と昼はブラウニーはブラウニー、ガールスカウトはガールスカウトでスカウト活動をします。けれど夜のキャンプファイヤーやお餅大会をする時はスカウトみんなでした。けれど私たちのねとまりした建物はずごく古くて、二かいであればると一かいの天上からほこりがおちてくるそうです。

二回目は伊豆のしゅぜんじに行きました。しゅぜんじには、昼間でもががたくさんいて気持ちが悪いくらいでした。けれど、しゅぜんじの時は、へやが組ごとになわかれていてへやの中のベッドが一人一人のおへやでした。夜にはなすと同じように、おにわでキャンプファイヤーをやりました。昼にはやはり野外科理をしました。野外料理というのは、外で火をおこして、じやがいもとかにんじんを入れてにて食べました。

三回目のキャンプは私の友だちの花岡さんといっしょでした。はじめの一日は学校の林間学校のつどうで、一日おくられて行き

ました。同じ学校の花岡さんと平出さんも一日おくれてあさま山に行きました。二日目の午前から、小あさま山のぼりました。私はちよう上へ二番につきました。一番は花岡さんでした。夜はやっぱりキャンプファイヤーでした。私が一番楽しかったのは、あさま山でした。ガール・スカウトになったら、もっと楽しいキャンプにしたいと思います。

ブラウニーになって

四年 白岩 千賀子

私はブラウニーになる前、(ブラウニーってなんのことだろう。どんなことをするのかな。)と思いました。そう思うと、何だか心配になって来ました。もしむずかしいことや、私とくいでないことをするとしたらどうしよう、むねがドキドキしてきました。でも、そんなことでよくよしていたら、ブラウニーがとまらないと思って、心にいい聞かせて私にできないことがあってもはずかしがらないようにしよう、と決めました。そして、何日かたってめんせつがおわって、歌をおしえてもらったり、せいふくをかいたり、ブラウニーの仲間入りするしたくをしましよ……いよいよ今日は入団式。きちんとせいいふくを着て、少しいばったような気持ちで教会へいきました。教会へつく前は、何だかうれしいような気持ちでいっぱいでした

が、教会へつくと歌をまちがえないかとか、動作をまちがえないかと、何だか心配になってきました。いよいよ新しい人たちだけで、歌いながらおどる番です。名前をよびはじめたとき、ドキドキしてきました。でも、名前をよべたとき、大きい声で、「はい」といいました。私はみんなの前に出てふと考えました。というのは、私がどこの精に入るかです。歌がおわって、だれがどこの精にはいるかという発表です。リーダーが一人ずつ名前をよんで、その組の組長さんが、その人をつれていきます。とうとう私の名前が来ました。私は山の精になりました。そのことをいつまでも、心の中に入れておきたいと思っています。ほんとにブラウニーになってよかったと思います。もうあとわずかで、ガール・スカウトです。だから、いっしょうけんめいみんなといっしょに仕事をして、ブラウニーの仕事をはたしたいと思います。



新しいガール・スカウトになって

GS(A) 直地浩子

私はこの間の11月20日に入団式をやって、ガール・スカウトになりました。入団式の時、リーダーにスカーフをしていただいた時はドキドキしていました。友達の話や聞くとスケートやサイクリングなどもあり夏休みにはキャンプがあるというので楽しみです。でも私は自転車はあまり得意ではないのでこままります。でも、のれない人もいるというので少し安心しました。

入団式の前には「おきて」を覚えるのにたいへんでした。

「やくそく」は少しだからかんたんですが、「おきて」は十個もあるのでたいへんです。そのほか手芸もやりますが、手芸・料理・工作・絵などはあまりきょう味がありません。でもなぜか毎週土曜日がまらどおしくてたまりません。

これからは、「やくそく」と「おきて」にしたがって一生けんめいにガール・スカウトを努めていきたいと思えます。

キャンプの思い出

GS 秋本晴子

7月23日、夏休みに入ってからすぐ、キャンプ。ボーイ・スカウト山中野営場へ出発。中央高速バスに乗り、むこうに着いた。設営のあと夕食をすませ、上級の人達とオバケ大会をやった。雨が降っていたのでよけいこわかった。特に道しるべの役をしていた白いオバケがこわかった。やっと消燈になった。疲れて

るのでぐっすりねれるはずが、テントからはみでたので寒くて寒くて……。やっと寝たら、ピー！上級の非常呼集で目がさめてしまった。

7月24日、朝食をすませ、ハンドクラフトをした。草で本のしおりと風鈴を作った。夕方は、夕食会。私達はオーブンサンドを作った。一番おいしかったのは、オーブンサンドだった。それから花火をして消燈になった。その晩はとても良くねむれたが……。ピー！今度は私達の方の非常呼集だった。みんなきのうみたいに早く起きれなかった。

7月25日、ワイドゲームをした。いろいろな事をやったが、一応全部できた。ワイドゲームは私達カップが勝った。夜は、キャンプファイヤー。上級と一緒に楽しくやった。一番おもしろかったのは、ガールのリーダーの劇だった。その次は上級でボバイの「黄色いサクランボ」と上級リーダーの劇だった。

そして、最後の日。朝起きてから忙しかった。雨降る中を、てつ營し昼食をすませ、やっとのことでバスに乗れた。帰りはおねいさんと家へ帰った。

今回のキャンプで初めて組長になりキャンプでの組長の任務がどんなに重いかわかった。"楽しくやり、その中でもきまわりを守らなければならぬ"ということがどんなに難しいか。でも二日目の朝礼で黄色いリボンをもらった時はみんな、あしたももらうようにしよう、とがんばりました。たまに組がまとまらなかつた時があり、本当に「イヤ」と思った時もあった。でも、これで小学校最後のキャンプだと思つたとやっぱ楽しいことを残しておきたいと思つた。

キャンプの朝

GS(A)

渡辺 麻由美

朝起きたら、木と木の間から、
 光が、さしこんでいる。
 東京では見られない
 雨がふったあとで
 特別にさわやかだ。
 草の上には、朝つゆが
 ボタン……としずくをたらしめている。
 自然の美しさ
 小鳥たちも、目ざめて鳴きだしてくる。
 チチチチ……チチチチ……
 さえずりながら、とびまわっていく。
 こんなにすばらしい朝
 都会からはなれてみてつくづく感じる。
 いなかの朝、ほんとうの自然
 朝がこんなに美しいとは、
 思ってもいなかった。

ガール。スカウト(A)

行事報告

- 4・3 巢立式、その後組替え
- 6・26・27 デイ・キャンプ (靈南坂教会にて)
- 7・23-26 夏期キャンプ (ボーイスカウト山中湖野営場にて)
- 8・26 プール
- 9・4 キャンプ・ファイヤー
- 10・9 サイクリング(原宿森林公園内)
- 11・6 バザー (キャンデー・レイを作成)
- 11・20 入団式と歓迎会 二人の新入団員
- 12・18 合同クリスマス礼拝
- GS(A)クリスマス会(学校の友達を招待)
- 1・8 おもちつきと新年会
- 2・ 国際友好 (海外へ派遣されたリーダーの話の聞く会)
- 3・18-20 春のキャンプ(伊豆白井コース) 六年生は二泊、五年生は一泊、二級章の試験と六年生の歓送会
- 4・1 二〇〇団結成支部ラリー

〇二級章勉強過程

五味 有子

須賀原 祐子

○二級章勉強過程

| | |
|------|----------|
| 4月 | 社会生活 |
| 5月 | 保健と安全 |
| 6・7月 | 戸外生活と自然 |
| 8月 | 休み |
| 9月 | スポーツとゲーム |
| 1月 | 音楽とダンス |
| 11月 | 美術工作 |
| 10月 | 文学と劇 農芸 |
| 12月 | 家庭 |
| 2月 | 国際友好 |
| 3月 | しめくくり |

私の好きなこと

関 玲子

一番好きなことは、ぬいぐるみを集めることです。自分のお金では買えないのでお母さんにかつてもらうのですがたくさんあつまったので、あまり、かつてもらえなくなりました。

五味 有子

わたしの好きなことは、体育・算数・あそび・旅行です。どうしてかというところ、体育はわたしは得意なのです。その中でもドッジボールが大好きです。算数は計算が早い。あそびは楽しい。旅行は美しいところへ行けるからです。

北村 のり子

今私が好きなことといったら何よりも、竹馬にのってあそぶことです。ころんだり廊下を一往復したりしてとても楽しいあそびだからです。いつでも時間さえあれば竹馬にのってあそんでいます。

下道 郁子

消しゴムを集めることです。文房具店にノートを買うつもりで行っても珍しい消しゴムがあれば、気がそっちの方にいってノートを買うお金を消しゴムに使ってしまうこともあります。

須賀原 祐子

アッ！ ふくれた。今度はうまくいっているかな。テンビの中で、パンがふくれていきます。もう三回目なのに、なかなかおいしいパンが焼けません。

佐藤 智子

一、もう少しミーティングの時間を延ばしてほしい。

二、制服はワンピースに全員にしてほしい。

三、キャンプはもっとやらせてほしい。

天野 和子

自分の好きなことをしている時

一、ねている時

二、食べている時

三、買い物をする時

四、編み物をしている時

五、マンガを読んでいる時

小田 美弥子

私の好きなことは三つあります。一つはエレクトーンです。二つめは、スポーツです。だから友達と遊んでも、スポーツばかりです。三つめは、動物と遊ぶことです。これが私の好きなことです。

富谷 晴美

景色のよい所ですんだ青空を見ている事青い色紙を水にかした色水のような空。そして白い綿のような雲。緑に包まれた木々の香り。背伸びをしてとどきそう。そんな自然が、私は大好き。

鈴木 祥子

私には、好きなことがいっぱいある。最近はスキーです。深くつもった雪の上を「シュー」と滑る気持ち良さは、東京に帰ってきて私の心から忘れる事ができない。来年も又、スキーをしたい。

西山 純代

私は、好きなことといえばいろいろとあ

るが、何といっても一番は、自由なことをしているのが楽しい。例えば遊び・運動・読書・体を休めること（ねること）などがよい。

藤井 えりな

読書と運動。本は私を砂漠や不思議な国へつれて行ってくれる。運動をしていると不思議に力がわいてきたり、体がやわらかくなったりする。わたしは、運動と読書が大好きだ。

藤井 由佳

私の好きなこと、それは自分の好きな事をしてしている時です。マンガを読んでいる時、食べている時、あばれている時、運動している時、歌を歌う時などです。食べ物の中で好きなのは、肉類です。



ガール・スカウト(B)活動報告

私達のこの一年の活動を、十一分野に分けてみました。

A 農芸 集会場所が都心ということもあり、この分野の活動は何もできませんでした。都会のスカウトはどんな形で何ができるかを、考えてみたいと思います。

B 美術工作 十月の教会バザーの為、色のきれいなローンを作って、とても好評でした。

C 社会生活 プログラム決定のディスカッションをして、討論の仕方を研究。又、二月には、例年のように、白寿荘(老人ホーム)を訪問し、いろいろ考えさせられました。特筆したい事があります。それは、支部を通して参加している聖路加病院のボランティア活動です。冬休みと春休みに参加し、とても良い経験でした。これからも続けるつもりです。

D 保健と安全 十二月に、講師を招いて、家庭看護章の講義を受けました。

E 家庭 五月に、お母様招待のお茶会(二級章の為)。それから、クッキーを焼いて国際友愛基金を集めました。

F 国際友好 前述の友愛基金。合同の国際友好の集い。派遣されたリーダー達のお話をきいたり、映画を見たりしました(二月)。

G 文学と劇 キャンプファイアー(九月)の為の寸劇。「長くつをはいた猫」

H 音楽とダンス 集会で、いろいろな歌を歌いましたが、もっとたくさんの音楽に満ちたGSでありたいと思います。

I 自然 夏のキャンプ―於富士自然公園

J 戸外生活 キャンプの為の訓練―テントのたて方、手旗、旗の儀式、簡易実測、汚物のふたの模型作り、縄結び。

K スポーツとゲーム 一月に泊りがけでサイクリング(サイクルスポーツセンター)。水泳章。スケート。ゲーム章。

その他の活動 シニアとの交換クリスマス会。中三送別会(代々木森林公園)

竹本祐子さん

御堀邦子

彼女を見てみると、見習わなければいけないところが、沢山あります。いつも、まわりの人のことをよく考えていて、話していても自然にとけこんでいけるような気軽を感じて……。

御堀邦子さん

竹本祐子

彼女は何事にもまじめに向っていき、言わば、まじめ人間である。が、決してお堅いのではなく、明朗かつ快活である。欠点といえば、聞き流すことが下手で深く考えすぎる傾向にあることだろうと思ふ。

赤倉恵理子さん

大和由利

いつも元気で、とても明るく愉快な人です。私の知っている赤倉さんはキャンプだけのもので集会に出てくるのが少ないので、もっと集会に出席してほしいと思います。

小玉恵子さん

赤倉恵理子

紅いリングのようなホッペの女の子です。ユニークな方で、かなりの人です。とても明るい方なのです。しかし、時々、失敗を重ねる楽しい人なんです。

坂口利香さん

小玉憲子

彼女とはブラウニーの時から一緒でした。坂口さんは誰とでもすぐ仲良くなれ、いつも明るく振るまっています。人に不快感を与えません。責任感の強い人です。

鈴木君子さん

坂口利香

鈴木君子さんはブラウニーの時から入っていて集会にも毎週まじめに來ています。活発で積極的で二級章と技能章も大部とっています。

鈴木憲子さん

渡辺芳美

彼女はとても男性にもてるのです。おっちょこちょいで私達と一緒にいても、何となく一つ年下のように思える彼女の性

格が人をひきつけるのでしょうか。でも

もう一つ積極性をもってほしいと思うのです。彼女は普通の女の子とは少し違った魅力の持ち主です。

須藤るみ子さん

鈴木典子

彼女は今ジュニアの組長をしています。日本の人で、気がやさしく前には、踊りを習っていたそうです。このごろ、須藤さんはあまりガール・スカウトに來ません。

鷺崎千珠子さん

鈴木君子

彼女は何事に対しても意思表示をはっきりし、自分の意見を人に左右されない人です。積極的に活動的なおもしろい人。話術もうまく決断力もあり、しっかりした人だと思ひます。

川島真理子さん

鷺崎千珠子

彼女は私と同じで今度中学三年生になる彼女がガール・スカウトに入団したのは

小学校五年の時だった。彼女はとっても優しい女の子だと私は思う。

大和由利さん

須藤るみ子

とても開放的で明るく、良い性格の人だと思います。私達とは違ってAJISへ通ってるし、外国旅行へもよく行くそう。英語は抜群です。ガールはあと一年ですが仲良くしていきたいと思います。

白石佳子さん

大塚仁子

この人の学校は、麴町中学校。学年は2年。この人、一見真面目、真実は……。なぜか、ニキビのある顔、その顔の中に秘められた女心は誰に？

鈴木富士子さん

白石佳子

愛称はフーチャンなのだ。私とはブラウニーからのふるーいふるーい仲。ユーモアたっぷり、おもしろくって、一緒にいるとあきないです。絵がものすごく上手で将来は漫画家。と張り切っている。

るとか。

武内真理さん

鈴木富士子

活発で明るくてちょっと勝気で……。人なつっこくて、とっても優しい人。武内さんでそんな人です。あまり素直すぎず、ちょっと誤解され安いところもあるみたいだけど……。

長尾雅世さん

武内真理

一見おとなしそうですが、実はとてもいろいろな気をつくい人です。でも少し、無口すぎるみたい。かわいいし、優しい、明るくて、みんなに好かれる性格だと思います。

増田悦子さん

長尾雅世

彼女は友だちづき合いもいいし、リーダー達ともとても仲が良く、誰とても親しくしていました。とても親切で優しい人です。

町島名月子さん

増田悦子

私がガール・スカウトに来て最初に会った人です。マッシュルームカットでなくかわいらしい人でちょっとみるとおとなしそうですけど、話してみると、ハキハキした明るい感じの人です。

安井礼子さん

町島名月子

安井さんは、五年生のとき私と一緒に、GSに入りました。私とはあまりしゃべりませんが、これからの仲の良い友としてスカウト活動に励みたいと思います。

安田ゆかりさん

須藤理恵

私はこの題に、「安田君を紹介します」って書きたかったんです。何故って彼女はチョッピリ男の子みたいなんです。

ショートカットが良く似合って、ユーモアがあって、とっても優しいところもあるんですよ。

山戸菜穂子さん

安井礼子

五年生の時から一緒にガール・スカウトに行っている仲の良い友達のひとりです。家が近くて気が合い、見かけはおとなしそうですが、本当はとても明るい陽気な女の子です。

須藤リエさん

一口に言うと、ズバリたいへんおとなしい。何しろ私の方から話しかけないと決して話さない。だから、とても女らしい。だから私はとってもうらやましく。



上級スカウト活動報告

4月 巣立ち式（大先輩がレンジャーへ）

歓送迎会 箱根一泊の上級ならではの二日間

棚作り 我らが腕の見せ所。黄色く塗って今だに物をのせて落ちたことなし！

5月 折りたたみ式テーブル作り 腕の見せ所第2弾！

超最新型、ゆるやかな傾斜が特徴。エンピツがころがってたいへん便利。

6月 ゲイル、アッチャン歓送迎会。オーストラリアからやって来た変な外人とアメ

リカへ留学した変な外人。

シニアとの交換会（上級主催）以前からもめていたが。

ビュッフェ形式のスナック、バラバラにお話し。シニアの雪中キャンプのス

ライド・ロードショウ。チョット白ケタ感アリ。デモアマアアアア？

7月 シニアとの交換会（シニア主催）我々はキャンプの備品整理の為、ジーパンに

Tシャツというラフなスタイルで臨む。シニア主催とあって御馳走が素晴ら

しい！ナント中華料理。雰囲気は白けたが最後の写真は皆、よい思い出とな

った？！

上級キャンプ（22日～26日）山中湖ボーイスカウト野営場で。オリエンテーシ

ョン、限られた材料内での調理、スカウト主催のお化け大会、GSとの合同

キャンプ・ファイヤーなど数々の楽しい思い出を残したが、その中で何と言

ってもリーダー設計の洋式トイレ。画期的なアイデアだった。（但し、使用

中の安全性には一切、関知しない)

9月 スカウトハウスの上級の部屋が目の覚めるようなレモンイエローに、よみがえったのです。(ハンドメイド)

10月 中谷リーダーのジュリエットロウ・セッションのスイス各国の訪問談とささやかなパーティー。

11月 腕を振って作ったクッキーをバザーで売ります。

12月 ボーイ・スカウトと合同礼拝。ぶじ何事もなく終了。

1月 谷町の子供たちとの子供会。(幼稚園から四年生まで)

初めての奉仕。組分けをして、名札をつけて、国を4つ作り順番にまわっていく。楽しい国や不思議な国。

おしるこを残さず食べ、おみやげを持って嬉しそうに帰っていきました。我々にとっても有意義な一日。

2月 聖ヴァレンタイン・デー(シニアヘカードを)

3月 いよいよ一年も終わり。さア、ガンバラナクチャノ!

二十五周年を迎えるにあたって

高田 あつ子

私が初めて、スカウトになる為に靈南教会へ訪れたのは、今から九年も前のことである。小さな部屋に通されてスカウト達のしていることを、じっと見ていた私は、たいへん小さかった。毎週土曜日スカウトでない人たちにとっては、"遊べる

土曜日"かも知れないが、私にとっては、"楽しみながら何かを得る土曜日"となった。実際私は、教えることのできない程の多くを得た。自分では気付かないものも含まれているに違いない。

ゲーム、歌などを覚えたということは、ただ楽しいというだけでなく、知らない人に会ったり、知らない所へ行った時に、親しくなるきっかけを作ってくれた。特に外国のスカウトと共通の歌などを見つけた時などは、言葉の不足を充分補なう役目をしてくれた。

外国スカウトで思い出したが、スカウトになって本当に得た一番大きなものは友だちではないかと思う。外国の友達もできただが、団の中であるいは、団を越えてみつけた友情は、私にとって、大切なもののひとつである。もちろん学校に行くだけでも友達はある。しかし、一緒に活動してキャンプにも行った友だちには、また違ったものを発見できる。様々な学校から集まってくるので話題も豊富だし、話していて実に楽しい。将来いろいろと深く相談できるのは学校の友達ではなくて、スカウトではないか……と想ったりもする。

とにかく、スカウト活動を通じて、私は目に見えるもの、見えないものを数多く得た。しかし私は、これらを与えてくれたスカウト活動に何も返していないような気がする。将来、私はリーダーとなって、私に与えてくれた以上のものを、スカウト

達に与えたいと思う。先輩から後輩に、こうして与えることが四団の発展の基礎となり、またこれを感じの意としたい。

ジャネット・スナイダーより

Dear Hiroko さん

Atuko Takada asked me to write something about the time I spent in Troop 4 at Reinanzaka 教会 last year for your magazine .

あんまり日本語の書くはうまくないので、英語で書きます。

The best time I spent in Japan began for me when I was introduced into Troop 4 . On the day of the first meeting, my schoolmate Atuko " Atehan " Takada met me after classes and down we went to Akasaka for ガール . It was what I had searched for so long during my year 's stay in Japan - that is I had tried so very hard to find a way of entering the Girl Scouts of Japan . By that time I had almost given up hope of ever finding a troop .

In any event , on the very first day , I met Kushibe San and five other girls who were in the troop. What impressed me immediately about the Scouts of 4 was their genuine warmth and sincerity - - they accepted a 外人 like me right off the bat / That started off a wonderful seven months , from September 1970 to March 1971 , filled with , among other things , cooking practice which was a totally new experience for a rank amateur like me .

The smallness of the troop itself proved to be a great

asset , because of the maneuverability and ease with which decisions on where to go , what to buy for such - and - such anactivity anactivity , etc. were concerned.

Troop 4 was very big on service, as every bonafide Scout troop should be. I vividly remember when we painted the screens of the church are cold Saturday evening , with all of us taking turns at the brush. I remember the おでん at the big church bazaar , and the day of the おもちつき which was the same time Reynard Verley , the French film star , was traipsing around Reinanzaka 教会 to the sheer delight of the ガールスカウト assembled outside his door /

Another triumph Troop 4 achieved was one surprisingly unpublicized international exchange : when the American Junior Girl Scouts from Tachikawa visited the Japanese Girl Scouts of Reinanzaka. Plied with the sumptuous delicacies supplied by the Troop 4 girls , and were serenaded in what was a most memorable and enjoyable afternoon. Their (Tachikawa) ten girls to our eight (Reinanzaka) seemed just the right combination , because by the end of the day , all assembled expressed their eagerness to organize yet another meeting for the troops. The amazing factor of the one day exchange was that neither group had complete fluency in the other 's language /

Incidentally , it was my sincere regret that I had to return home before any further contact was made with Tachikawa group. It was kind of fun to be somewhere in the " middle " of two cultures and still involved in both.

Thank for letting me contribute to your 25th

anniversary issue - I hope the
lateness of this didn't inconvenience
you in any way.

Sincerely

ジャネット スナイダー

大塚恵子さん

村越ルリ子

ブラウニーの時からズーッととお世話にな
っています。一見、とてもおしとやかで
キャンプなんてまるで駄目、みたいな感
じがしましたが、どっこいキャンプでい
やな汚ない仕事や、私がしたくない事
も笑顔で「私がやってあげる。」と気持
ちよく引き受けて下さいます。そして、
ちゃんと女らしい仕事や言葉使いが備わ
っているのです。

竹内公子さん

大塚恵子

竹内公子、スカウトとしては、お休みが
多かったのでピンとこない人も多いかも
しれません。でも上級にとっては大事な

一人です。だって活動面ばかりの上級に
優雅さと女らしさを吹きこんだうちの
一人です。長い黒髪をなびかせて歩く姿は
みなさんも良くごぞんじでしょう？
つもロロニコ顔で私の相談にのってくれ
ます。

そんな彼女をみなさんはどう思いますか。

五十嵐唱子さん

竹内公子

マンガ家の亜土の画く女の子を思いうか
べてみて下さい。その女の子がショウコ
チャンにびったりなのです。表情が豊か
で話しかけたらとっても明るい返事が戻
ってくるような。女のブーケを作ったり
クッキーを焼いたりするのが大好きな女
の子。これで少しショウコチャンの事が
わかっていただけたかな……。

小坂和子さん

五十嵐唱子

みんなに、「コッペ」と呼ばれ親しまれ
ているスキーと宝塚の好きな背の高い女
の子。英語で言えばスレンダーという感

じ。私は彼女と去年の春、沖縄キャンプ
に参加し今まで九年間も一緒にいたのに
気づかなかった彼女の明るく素敵の女の
子らしい一面をみつけました。クラブが
忙しくて毎週集会に出てこられませんが、
コッペがいたら話しかけてみましょう。

坂口美幸さん

小坂和子

一見エキゾチックで長い髪がよく似合う
そんな女の子です。ワァー、ナカナカと
思ってる人、中味は保証の限りにあらず
デスヨ。ハイノケンカをやらせればシ
ルバー仮面より強く、助けに来た仮面ラ
イダーをもへしおっちゃう。でもお料理
なんかもとっても上手なんですよ。いわ
ゆる中性、うんそうだ、中性の気ありっ
て感じ！?

戸沢富美子さん

坂口美幸

おもしろい、の一言に尽きます。生まれ
つきエンタティナーの素質を持っている
のでしょうか、彼女のまわりは笑いだら

け。DJになるのが夢だそうですけど、あと、四、五年もたてばひとり私達を楽しませる新鮮なDJが生まれることでしょう。そんな彼女も、本当はとても寂しがりやさんなのでは？

中村桃子さん

戸沢富美子

イヨオノ 待ってました。当年とって、十七才の江戸っ子。昭和30年1月21日、平和をさえざるように突如表われた六本木の名産。NHKも逃げてまわる。天下御免の大ファン。たくましく強く、しっかりしたところは仮面ライダーのごとく。今頃はしおらしく髪なんか巻いて変身！中村姉妹の笑いは四団に雷を起し、雨を降らせる。乗馬、スキー、スケートと手がけ、あるかないか知らない才能を大いに発揮。ズバコンでバリッとやっつてのけ、ピンボンパンの顔した積極行動派のスカウト。

西家 緑さん

中村桃子

ニッケは女らしくてお料理や洋裁が得意です。学校も上級も女ばかりで女のムードです。家は本屋さんで、いやらしい本もいっぱい読んでいます。早熟なノダ。クラブはバスケットだから、ひきしまつた肉体を見てちよーだい。こんなに、たくましくて女らしい早熟な女の子って他にいるかしら？ 男性のみなさん！ お嫁さんにはびったしのニッケをお忘れなく！

松村恵美さん

西家 緑

愛称エミ。一見男の子みたいだけれど、どうしてどうして、以外と家庭的な面が多いエミ。キャンプに一緒に行くと、驚かされる程。チョッピリ怖がり屋さんで、れ屋な彼女は、私もそうだけれど欠席がどうも出席を上廻ってなかなか顔を見ることができない。でも会うとニコニコ笑って話ののってくるエミです。

白石章子さん

松村恵美

髪が長くてね、昔「オカメ」っていうアダ名だったの。庶民的な顔してて、優しい声でさ。スキーが好き。すこしオッチョコチョイ。とちることも多いけど、キャンプの時なんか働き者で力仕事に精出すの。でも、サボリ方抜群。集会にいないと思ったら次の週黒い顔しちゃうってチャッカリ座っていたっけ。もうすぐエイティーン？ニコニコ。もう春でしょ。彼女の心も春で、新芽が吹き出しそう。そんな女の子。

後藤直子さん

白石章子

16才。麴町女子学園の高校一年生です。スカウト生活も長く、小学校時代からいっしょに活動してきた友達です。身体が小さくておとなしいので穏れがちですがキャンプの時などは特に、細い根性のいる仕事などをさっさとやっています。細くて今にも折れそうな身体、消え入りそうな声。大まかになりがちな私達に、後藤さんの存在は欠かせません。

鈴木尊子さん

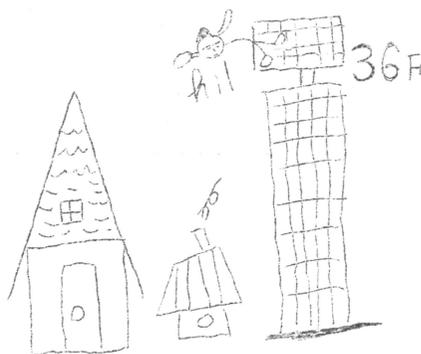
後藤直子

現在高校二年生の、ちょっと太った真面目な性格の人です。どちらかと言えば、おとなしい感じであまり目立たないタイプですけれど、本当にしっかりしています。ミーティングにも熱心に出てきて、行事にも進んで参加できる人です。とにかく努力家でリーダーとなっても責任をもって人を指導できると思います。

村越ルリ子さん

鈴木尊子

ルンチャンとはブラウニーの頃から一緒だったので、あまりに身近かすぎて急に紹介といわれても迷ってしまう。彼女はとても明るくて、おいしいお菓子を作ったり、又ちがう面でもかわいらしい所もあるんです。例えば、スノーピーのワッペンとかブローチを集めているとかそして、内側から見ると積極的な所もあり、おきてにあるように「快活」です。



レンジャー活動報告

各団でスカウト達はそれぞれ副リーダーとして活躍している為、目立った活動はない。夏休みまでは、キャンプで忙しく、レンジャーとしては土曜日六・三〇からのミーティングだけだったが、十一月のバザーには、粘土細工を発表して売ったり、クリスマスには、今までお世話になったリーダーや、OGをお呼びしてパーティーを催した。支部主催のラリーに奉仕者として出たりするのも、レンジャーの役目である。

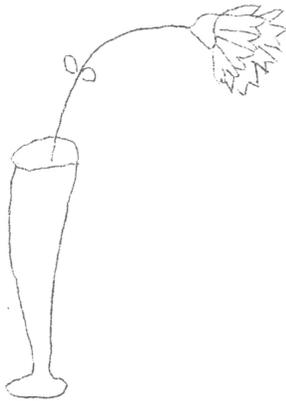
実質的な手腕知識はある程度、身につけているので、これを次の段階に発展させたり、理論的にスカウトとリーダー間のことを話したり、本部や支部にも目をむけるようになる。

もちろん、お料理や歌は毎会つきものである。新しいものを取り入れたり、交換し合ったりするのも、団のみに固執することのない、レンジャーならではの活動だと思う。

リーダー 今田、岸田

スカウト数(休団者を含む) 十四名

今年は、レンジャー東京第四団10周年である。



レンジャーの他己紹介(インスピレーション)

| | 花 | 食べ物 | 野菜 | 動物 | 色 | カード | キャンプ用品 |
|-------------------------|-------------|--------------|-------------|-------|---------------|--------|--------------|
| 針替麻利子 (マリチャン) | スイトビー | 黄桃缶詰 | マスカット | ビーバー | クリーム色 | ♡ 2 | 組旗 |
| 五十縁智子 (新トモ) | 花札 | 焼きとり | 人参 | スピッツ | ジョッキング ピンク | ♣ J | うちわ |
| 五十嵐 美恵子 | たんぼ | 肉まん | 赤かぶ | 穴熊 | ピンク | ♣ Q | おたま |
| 亀山 恵 (メグ) | ポピー | カナッペ | パセリ | キャスパー | 黄色 | Jorker | ポンチョ |
| 国谷 朋子 | 黄色い菊 | 大学イモ | 玉ねぎ | ハムスター | アイボリー | ♡ 8 | 木づち |
| 松崎 朋子 (古トモ) | つばき | ぎょうざ | ナス | 猫熊 | 国防 グリーン | ♠ 6 | 食器消毒用石 油缶 |
| 中村 浩子 | ひまわり | バーベ キュー | かぼちゃ | みみずく | 黒 | ◇ Q | 金だらい |
| 中谷 明子 | らっぱ水仙 | ホット ドック | セロリ | きつね | 青 | ◇ A | 新聞紙 |
| 坂井 玲子 | ヒメジオン | おでん | グリーン ピース | 三毛猫 | はだ色 | ♡ 2 | 麦茶 |
| 川 真理子 | ポインセチア | 辛い カレー | いんげん | かわらそ | 水色 | ♣ 9 | ホイッスル |
| 宇田川和子 | ききよう | おつけ もの | なす | いたち | ベージュ | ♣ 3 | おさえばし |
| 百塚 留美 | けいとう | ケチャップ | ピーマン | コアラ | レモン イエロー | ♡ Q | 飯ごう |
| 大塚 恵子 | カーネ ーション | クリーム みつまめ | 白菜 | ポインター | 白 | ◇ 3 | キャンプハット |
| 竹内 公子 | ハイビス カス | ざくろ | トマト | スカンク | 紫 | ♠ Q | 麦わら帽子 |
| 今田 富江 (たご一人 の既婚者) | 桜 | 焼きとり | キュウリ | アリ | ? | ♡ A | マッチ |

〇・Gからの近況報告

矢 沢 宏 子

二十五周年、本当に早いものです。五年前、二十周年のため
に忙がしく動きまわったのが懐しく思い出されます。今は三才
と一才の女の子に囲まれ、ガタガタと何やらするうちに一日が
過ぎてしまいます。四月からは上の子が幼稚園に行くので午前
中少しはホッと出来そうです。でも下の子が丁度手のかかる時
で片時も眼を離すことが出来ません。まだ当分の間はG・S活
動も無理でしょう。早く子供をブラウニーに入りたいものです。
その時がとても楽しみです。

二十五周年の御成功、蔭ながらお祈り申しあげます。

木 下 靖 枝

昨年六月に生まれた未来のG・S候補生の育児にあけられて
います。先輩諸姉が幾人ものお子様を育てられ、なお四団のた
めに現在も奉仕していらっしゃることを考えると、全くふがい
ない自分に腹がたちますが、世界的な人口過剰、公害、その他
を考えると自分の子も含めて、今の幼き生命の将来はすべてバ

ラ色とはいえないと思ひ、現在を少しでも幸せな毎日にしてや
ろうと努力しています。

檀 沢 とも子

二十五周年、おめでとう御座居ます。心から御祝い申し上げます。
ブラウニーを離れて二年の年月が過ぎてしまいました。スカ
ウト活動を離れてからは、あまりスカウトソングを口にする事
もなく、アルバムを見てはいろいろ思ひ出しております。し
かし今年から妹がブラウニーに入団出来、また一緒にスカウト
ソングが歌えるのではないかと楽しみにしております。

四団の今後の発展を心から御祈り致しております。

第四団年表 (二十五年史)

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|---------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|----------------------------|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | Gs | 上級 | Ran | |
| 昭和22年 | | | | | | | | | |
| 2.22 | | ○ | | | | | | | BS・東京第4隊発足 今井隊長 |
| 3.15 | | ○ | | | | | | | 西桜小学校グループと合併 遠山・石田・青木 |
| 5.17 | | ○ | | | | | | | 第一回ラリー 神宮外苑 |
| 6.11 | | | | | | ○ | | | 第一回集会 リーダー 小崎朝子 |
| 8.13~16 | | ○ | | | | | | | 5隊と合同キャンプ 武蔵引田 |
| 8.27 | | | | | | ○ | | | ハイキング 奥多摩 |
| 昭和23年 | | | | | | | | | |
| 1.6 | | ○ | | | | ○ | | | 目黒の厚生寮慰安 |
| 2.21 | | ○ | | | | | | | 一周年記念祝会 |
| 3.29~30 | | ○ | | | | | | | 初の全夜ハイク 修善寺~伊東 |
| 6.12 | | | | | | ○ | | | GS 東京第4団発足 正式に認められる |
| 6.19 | | ○ | | | | | | | 東京スカウトラリー 常盤小学校 |
| 8.2~5 | | ○ | | | | | | | 静岡合同キャンプ参加 |
| 8.8 | | ○ | | | | | | | 広島国際ジャンボリーに8名参加 |
| 8.9~11 | | ○ | | | | | | | 敵島キャンプ |
| 8.16~18 | | | | | | ○ | | | 茅ヶ崎キャンプ |
| 11.14 | | | | | | ○ | | | 東京ガール・スカウトラリー 立教女学院 |
| 昭和24年 | | | | | | | | | |
| 1.15 | | | | | | ○ | | | 初めて定められた成人の日にハイキング 二子玉川 |
| 2.26 | | ○ | | | | | | | BS 2周年記念祝会 |
| 4.1 | | ○ | | | | | | | 正式加盟承認 |
| 4.4 | | | | | | ○ | | | 日本連盟誕生 |
| 6.11 | | | | | | ○ | | | 一周年記念誕生会 |
| 6.25 | | ○ | | | | | | | 今井隊長送別会 大屋副長二代目に就任 |
| 7.23 | | ○ | | | | | | | 東連初のパレード |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|-------------------------|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | Gs | 上級 | Ran | |
| 9. 3 | | ○ | | | | | | | 「スマイル」発刊 |
| 9.24~25 | | ○ | | | | | | | 全国大会 皇居前 |
| 昭和25年 | | | | | | | | | |
| 1. 3 | | ○ | | | | | | | 日の丸行進 皇居前 |
| 6. 10 | | | | | | ○ | | | 2周年記念誕生会 |
| 6. 24 | | | △ | | | | | | 年長班生まれる(△印登録前の仮組織) |
| 8.7~9 | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 茅ヶ崎 |
| 8.9~12 | | ○ | △ | | | | | | 隊キャンプ 珂久原 |
| 8.18~20 | | ○ | △ | | | | | | 第2回全国大会 新宿御苑 |
| 8.29~30 | | | △ | | | | | | 自転車夜間ハイク 江ノ島 |
| 12. 25 | | ○ | △ | | | ○ | | | 合同クリスマス祝会 |
| 昭和26年 | | | | | | | | | |
| 3. 10 | | ○ | △ | | | | | | 4周年記念祝会 グリフィン氏出席 |
| 4. 15 | | ○ | | | | | | | 葭原隊長就任(3代) |
| 8.4~8 | | ○ | | | | | | | 蔵王全国大会 |
| 8.15~18 | | ○ | | | | | | | 隊キャンプ |
| 11. 3 | | ○ | | | | | | | 百隊結成記念大会 日比谷公園 |
| 昭和27年 | | | | | | | | | |
| 1. 5 | | | | | | ○ | | | 日米合同ラリー ミス・クロウ歓迎会 |
| 2. 23 | | ○ | | | | ○ | | | 5周年記念祝会 |
| 4. 5 | | | | | | ○ | | | 日米ガールスカウト交歓会(講和記念) |
| 7.23~26 | | ○ | | | | | | | 隊キャンプ 名栗 |
| 7.30~8.9 | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 二の宮海岸 |
| 昭和28年 | | | | | | | | | |
| 2. 21 | | ○ | | | | | | | 6周年記念祝会 |
| 3. 7 | | | | | | ○ | | | ガール・スカウトの集い ミセス・ラッセル歓迎会 |
| 4. 18 | | | | | | ○ | | | 国行尚子リーダー就任 |
| 4. 25 | ○ | | | | | | | | カブ隊結成が決まる |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | で き ごと |
|-----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|----------------------------|
| | CS | BS | SS | Rev | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 6.13 | | | | | | ○ | | | 6周年記念祝会 |
| 7.30 | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 軽井沢 BS 山の家 |
| 7.30~8.2 | | ○ | | | | | | | 隊キャンプ 名栗 |
| 8. | | | | | | ○ | | | 本部スカウトキャンプ 榛名湖 |
| 10.11 | | | | | | ○ | | | ガールスカウト東京支部大会 新宿御苑 |
| 12.15 | | ○ | | | | | | | NTV テレビ出演 (コーラス) |
| 昭和29年 | | | | | | | | | |
| 2.20 | | ○ | | | | | | | 7周年記念祝会 |
| 4.21~21 | | ○ | | | | ○ | | | 日赤救急法講習会 |
| 6.12 | ○ | | | | | | | | カブ隊結成式 志水隊長 |
| 7.26~30 | ○ | ○ | | | | | | | 隊キャンプ 茗荷指 |
| 8.9~12 | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 那須 |
| 11.27 | | | | | ○ | | | | ブラウニー東京第4団発足 リーダー 白井喜久子 |
| 昭和30年 | | | | | | | | | |
| 2.26 | | ○ | | | | | | | 8周年記念祝会 |
| 4.2 | ○ | | | | | | | | 杉原正隊長就任(2代) |
| 4.2 | | | | | ○ | ○ | | | ガールスカウト少女友愛の集い 朝日新聞 |
| 7.15~8.14 | | | | | | ○ | | | 萬井潤子ジュリエットローセッション参加 アワジャレー |
| 7.26~29 | | | | | | ○ | | | 本部スカウトキャンプ 河口湖 |
| 8.3~6 | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 那須 |
| 8.11~13 | ○ | | | | | | | | 東連カブ舎営 日光 |
| 11.26 | | | | | | | | | シースカウト隊結成 石川隊長就任 |
| 昭和31年 | | | | | | | | | |
| 2.22 | | ○ | | | | | | | 9周年記念祝会 |
| 5.27 | | | | | ○ | ○ | | | 東京支部大会 ICU |
| 6.16 | ○ | | | | | | | | 2周年記念祝会 |
| 7.27~30 | ○ | | | | | | | | 隊舎営 山中 |
| 8.3~7 | | ○ | | | | | | | 第1回 日本ジャンボリー 軽井沢 |

| 年 月 日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | で き ご と |
|----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|---|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 8.15~ | | | | | ○ | | | | 団キャンプ 八ヶ岳 |
| 10.14 | ○ | | | | | | | | 山手地区カブラリー 多摩川台公園 |
| 11. 3 | ○ | | | | | | | | 東連カブピクニック 市川国府台 |
| 11.23 | | | ○ | | | | | | シースカウト一周年記念祝会 |
| 12.26 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | クリスマス祝会 |
| 昭和32年 | | | | | | | | | |
| 4.29 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 10周年記念式典 |
| 5. 3 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 合同バスピクニック 西武園 |
| 6. 8 | ○ | | | | | | | | 3周年記念祝会 |
| 6.21~9.7 | | | | | ○ | | | | 田中富江 ジュリエットロウセッション参加 <small>カナダ・アメリカ</small> |
| 8.2~5 | | ○ | ○ | | | | | | 東東キャンボリー 犬吠崎 |
| 8.19~22 | ○ | | | | | | | | 隊舎営 小湧谷 |
| 8.25~26 | | | ○ | | | | | | 移動キャンプ 雲取山 |
| 8. | | | | | ○ | | | | 第1回全国キャンプ大会 箱根芦ノ湖 |
| 8. | | | | ○ | | | | | 団舎営 初声海岸 |
| 12.23 | ○ | ○ | ○ | | | | | | 新制度により第4団となる 田中団委員長就任 |
| 昭和33年 | | | | | | | | | |
| 1. 4 | | | | | | ○ | | | 上級スカウト東京第4団発団式 <small>リーダー 志水 興</small> |
| 2.22 | | ○ | | | | | | | 11周年記念祝会 |
| 3.29 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | バスピクニック 谷津 |
| 4. 5 | | | | ○ | ○ | ○ | | | 合同巢立ち式 <small>リーダー Br 白井喜久子 GS 志水 久 上級 志水 興</small> |
| 6.14 | | | | | ○ | | | | 12周年記念祝会 |
| 6.22 | ○ | | | | | | | | 4周年記念祝会 |
| 7.25 | | ○ | ○ | | | | | | KR TV 出演「楽しいキャンプ」 |
| 7.26~30 | | | ○ | | | | | | シースカウトキャンプ 茅ヶ崎 |
| 7.28~31 | ○ | | | | | | | | 隊舎営 日光清滝 |
| 8.12~18 | | | ○ | | | | | | 年長班キャンプ 阿久原 |
| 8.14~18 | | ○ | | | | | | | 隊キャンプ 阿久原 |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | で き ごと |
|---------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|--|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 8.22~26 | | | | | ○ | ○ | ○ | | 東京支部合同キャンプ BS 那須野営場 |
| 8.27~30 | | | | | | | ○ | | 団キャンプ 佐渡 |
| 8.29 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | 合同キャンプファイアー |
| 11. 1 | | | | | | | ○ | | 日本連盟10周年記念式典 |
| 11. 9 | | | | | ○ | ○ | ○ | | 東日本ラリー ディムレスリー・ホワットレー来日 |
| 昭和34年 | | | | | | | | | |
| 1.2~6 | | | ○ | | | | | | スキー訓練 池ノ平 |
| 2.21 | | ○ | | | | | | | 12周年記念祝会 |
| 2.21 | | | ○ | | | | | | シースカウト新団結成 153団 |
| 4. 1 | | | ○ | | | | | | 年長隊発足 隊長 今田富士雄 |
| | | | | | ○ | ○ | ○ | | 合同巢立ち式 リーダー Br 原 崇子 GS 白井喜久子 上級 志水 興 |
| 4.29 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | 合同バスピクニック ICU |
| 6.13 | | | | | | ○ | | | 13周年記念祝会 |
| 6.28 | ○ | | | | | | | | 5周年記念祝会 |
| 7.18~26 | | | ○ | | | | | | 第10回世界ジャンボリー フィリピン マニラ (安積・小林・加藤・木下・柳 参加) |
| 7.18~26 | ○ | | | | | | | | 隊舎営 箱根中強羅 |
| 7. | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 足尾 |
| 8. | | | | | ○ | | | | 団舎営 初声海岸 |
| 8. | | | | | | | ○ | | 団キャンプ 足尾 |
| 8.6~10 | | ○ | ○ | | | | | | 第2回日本ジャンボリー 斐庭野 |
| 8.19 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | 合同キャンプファイアー |
| 11.28 | | | | | ○ | | | | 5周年記念式典 |
| 昭和35年 | | | | | | | | | |
| 2.27 | | ○ | | | | | | | 13周年記念祝会 |
| 4. 2 | | | | | ○ | ○ | ○ | | 合同巢立ち式 リーダー Br 原 崇子 GS 白井喜久子 上級 萬井潤子 |
| 5. 3 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | 合同バスピクニック 武蔵野郷土館 |
| 5.22 | | | | | ○ | ○ | ○ | | 世界連盟正式加盟祝賀行進ラリー 香蘭女学園 |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガールスカウト | | | | できごと |
|----------|----------|----|----|-----|---------|----|----|-----|--|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 6.18 | ○ | | | | | | | | 6周年祝会 |
| 7.22~28 | | | ○ | | | | | | 第5回米国ジャンボリー コロラドスプリングス (今田, 日下部 参加) |
| 7.26~30 | | | ○ | | | | | | 年長富士野営 |
| 8.9~13 | | ○ | | | | | | | 隊キャンプ 山中 |
| 8.10~13 | ○ | | | | | | | | 隊舎営 富士見高原 |
| 8.22~25 | | | ○ | | | | | | 隊移動キャンプ 八ヶ岳 |
| 8.7~11 | | | | | | | ○ | | 団キャンプ 初声海岸 |
| 8. | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 唐沢山 |
| 8. | | | | | | ○ | ○ | | 本部キャンプ 戸隠 |
| 10.1 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | 合同キャンプファイアー |
| 昭和36年 | | | | | | | | | |
| 2.25 | ○ | ○ | ○ | | | | | | 14周年記念祝会 飯牧師育成会会長に就任 |
| 4.8 | | | | | ○ | ○ | ○ | | 合同巢立ち式 リーダー Br 原 崇子 GS 塚田洋子 上級黒部牧子 |
| 5.14 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | 合同バスピクニック 狭山湖 |
| 7.21~24 | ○ | | | | | | | | 隊舎営 秩父 |
| 7.29~8.2 | | | ○ | | | | | | 隊キャンプ 富崎 |
| 8.2~6 | | | ○ | | | | | | シニアローバー海洋訓練 商船大学 |
| 8.9~13 | | | | | | | ○ | | 団キャンプ 八ヶ岳 |
| 8. | | | | | ○ | | | | 団舎営 山中湖 |
| 7.26~29 | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 羽村 |
| 9.30 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | 合同キャンプファイアー |
| 11.19 | | | | | ○ | ○ | ○ | | 東京支部運動会 成城学園 |
| 昭和37年 | | | | | | | | | |
| 1.7 | ○ | ○ | ○ | | | | | | 新春パレード |
| 2.24 | | ○ | | | | | | | 15周年記念祝会 |
| 2.24 | | | | | ○ | ○ | | | 国際友好の日 ワシントンハイツに招待される |
| 3.19~24 | | ○ | | | | ○ | | | 日赤救急法講習会 |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | で き ごと |
|----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|--|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 3.30 | ○ | | | | | | | | NET TV 出演 132団と共演 |
| 3.30~4.1 | | | | | | ○ | ○ | | 東京支部キャンプ 伊東 |
| 4. 1 | | | | ○ | | | | | 青年隊発足 隊長 今田富士雄 |
| 4. 2 | | ○ | | | | | | | 隊ハイク 大山 |
| 4. 7 | | | | | ○ | ○ | ○ | | 合同集立ち式 リーダー Br 西郷崇子 GS 塚田洋子 上級 黒部牧子 |
| 4. 7 | | | | | | | | ○ | 仮称レンジャー発団 リーダー 根本喜久子 |
| 4.14 | | | | | ○ | | | | ピクニック 新宿御苑 |
| 4.25~30 | | | | | | | | ○ | 日赤救急法講習会 |
| 4.29 | ○ | ○ | | | | | | | 身体障害者慰安会奉仕 新宿御苑 |
| 5.20 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 15周年記念式典 |
| 5.27 | ○ | | | | | | | | ピクニック 神宮 |
| 6. 2 | | | | ○ | ○ | | | | ワシントンハイツ招待される |
| 6. 4 | ○ | | | | | | | | 8周年記念祝会 |
| 6.16~17 | | ○ | | | | | | | 週末隊キャンプ 教会 |
| 6.23 | | | | ○ | | ○ | | | 15周年記念祝会 |
| 6.30 | | | | | | | | ○ | デイキャンプ 教会 |
| 7.15 | | | | | | | | ○ | レンジャーキャンプに参加 戸隠 |
| 7.21~24 | | | | | | | | ○ | 初声水泳キャンプ |
| 7.21~24 | ○ | | | | | | | | 隊営舎 伊東ユースホテル |
| 7.26~28 | | | | | ○ | | | | 団キャンプ 軽井沢ユースホステル |
| 7.24 | | ○ | | | | | | | 日米スカウト交歓レセプション |
| 7.27~28 | | ○ | | | | | | | 週末隊キャンプ 教会 |
| 8. 1 | | ○ | | | | | | | NHK TV 出演「教師の時間“リクレーション”」 |
| 8.2~8 | | ○ | ○ | ○ | | | | | アジアジャンボリー 御殿場 |
| 8.8~11 | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 西那須野 BS 野営場 |
| 9.23 | | | | ○ | | | | ○ | 日曜学校大会奉仕 青山学院 |
| 10.20 | | | | | ○ | | | | 8周年記念祝会 |
| 10.27 | | | | | | ○ | ○ | | バザー |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|---|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 10. 28 | ○ | | | | | | | | ピクニック 小石川植物園 |
| 10. 30 | | | | | | | | ○ | MRAの会奉仕 小田原 |
| 11. 4 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同バスピクニック 三里塚牧場 |
| 11. 17 | | ○ | | | | | | | 隊ハイキング 柿生 |
| 11. 18 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 日本連盟ラリー参加 (Lady B-P 来日) |
| 11. 25 | | ○ | | | | | | | 警視庁記念日ショー奉仕 |
| 12.1~2 | | | | | | | | ○ | ナイトハイク 陳馬 |
| 12. 15 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同クリスマス礼拝 |
| 12.25~30 | | | ○ | | | | | ○ | 合同スキー同好会 |
| 昭和38年 | | | | | | | | | |
| 1. 6 | | ○ | | | | | | | 新春バレード 日比谷-都庁 |
| 2. 2 | | | | | | | | ○ | フォークダンスの会 |
| 2. 23 | | ○ | | | | | | | 16周年記念祝会 |
| 2. 24 | | | | | ○ | | | | 国際友好ブラウニーの集い 京橋公会堂 |
| 3. 10 | ○ | | | | | | | | 全国カブラリー 上野公園 |
| 3. 13 | | | | | | ○ | ○ | | オリンピックの集い 都体育館 |
| 3.21~31 | | ○ | ○ | | | | | | クリスチャンスカウト沖縄親善使節団派遣 (杉原・金森・小林昭・万石・関口・渡辺・増田・塩崎) |
| 3. 24 | | ○ | | | | | | | 隊ハイキング 三浦半島 |
| 3.30~4.1 | | | | | | ○ | ○ | | 支部キャンプ 成城学園 |
| 3.26~4.2 | | | | | | ○ | ○ | | 日赤家庭看護法講習会 |
| 4. 6 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同巢立ち式 |
| 4.2~4 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | スケートの会 |
| 4. 13 | | | | | | | | ○ | 一周年祝会 |
| 4. 28 | | | | | | | | ○ | 全国総会奉仕 正式にレンジャー発足 |
| 5. 3 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | バスピクニック 真鶴岬 |
| 5.12~18 | | ○ | | | | | | ○ | 日赤救急法講習会 |
| 5. 12 | ○ | | | | | | | | 杉原隊長 ウッドバッチ授与 |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|-----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|----------------------------------|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 5.18~19 | | | | | | | ○ | | デイキャンプ |
| 6. 1 | ○ | | | | | | | | 9周年記念祝会 |
| 6. 2 | | | | | ○ | | | | 支部ブラウニーピクニック 砧緑地帯 |
| 6.15 | | | | | | ○ | | | 16周年記念祝会 |
| 6.15~16 | | ○ | | | | | | | 全夜ハイキング 渋沢丘陵 |
| 6. 8 | | | | | ○ | | | | 花の日 老人ホーム慰問 |
| 6.29 | | | | | | | ○ | | デイキャンプ |
| 7.5~8.15 | | | | | | | ○ | | 田中恵子ジュリエットロウセッション参加 マワガバニア |
| 7.28~9.2 | | ○ | | | | | | | 飯田隊長 第11回世界ジャンボリー参加 グリシヤ マラソン |
| 7.21~24 | ○ | | | | | | | | 隊舎営 西湖ユースホステル |
| 7.29~8.3 | | | ○ | | | | | | 年長隊富士野営参加 |
| 7.31~8.7 | | | | | | ○ | ○ | ○ | アジアキャンプ大会 戸隠 |
| 8.2~5 | | ○ | | | | | | | 隊キャンプ 那須野 |
| 8.14~18 | | | ○ | | | | | | 隊移動キャンプ 八ツ岳縦走 |
| 8.28~30 | | | | | ○ | | | | 団キャンプ 軽井沢ユースホステル |
| 8.28~30 | | | | | | ○ | | | アジアキャンプ不参加者キャンプ 日光 |
| 9. 7 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同キャンプファイター |
| 9.22 | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | 日曜学校大会奉仕 |
| 9.30~10.5 | | | ○ | | | | ○ | | 日赤救急法講習会 |
| 10.20 | | ○ | | | | | | | クリスチャンスカウト隊 リーダー研修会 |
| 10.20 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ミス・カーカリ歓迎ラリー 香蘭女学院 |
| 10.26 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 教会バザー協力 |
| 11.10 | | ○ | | | | | | | 隊ハイキング 長浦-逗子 |
| 11.23 | | | | | | | ○ | | 鎌倉ハイキング 氷川丸見学 |
| 11.23 | | ○ | ○ | ○ | | | | | 東連合同訓練大会参加 |
| 11.30 | | | | | ○ | | | | 9周年記念祝会 |
| 12. 1 | | | | | ○ | | | | 支部ブラウニー デイキャンプ参加 17団 |
| 12. 7 | | | | | | | ○ | | ナイトハイク 大岳山 |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|---------------------------|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 12.15 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同クリスマス礼拝 |
| 12.26~28 | | ○ | | | | ○ | | | スケートの会 |
| 12.27 | | ○ | | | | | | | 隊ハイク 羽村 |
| 昭和39年 | | | | | | | | | |
| 1.5 | | ○ | ○ | ○ | | | | | 新春バレード 日比谷-銀座 |
| 2.22 | | ○ | | | | | | | 17周年記念祝会 |
| 2.22 | | | | | | | ○ | | 二葉保育園奉仕 |
| 2.23 | | | | | ○ | ○ | | | 国際友好の集い 久保講堂 |
| 3.21 | | ○ | | | | | | | 隊ハイキング 柿生 |
| 4.4 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同巢立式 |
| 4.4 | | ○ | | | | | | | 飯田隊長送別会 柳隊長就任(6代) |
| 4.11~12 | | | | | | | ○ | | ナイトハイク 奥武蔵高原 |
| 4.14 | | | | | | | | ○ | 2周年記念祝会 |
| 4.29 | ○ | | | | | | | | 10周年記念式典 |
| 5.5 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同バスピクニック 荒崎海岸 |
| 5.12 | | | | | | | | ○ | レンジャースクラブ キャンプファイアー |
| 5.31 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 東京都支部バザー |
| 6.9~7 | | | | | | | | ○ | 中島千賀子レンジャーアドベンチャー参加アワジャレー |
| 6.13~14 | | ○ | | | | | | | 夜間ハイク 宮沢湖 |
| 6.13 | | | | | | ○ | | | 17周年記念祝会 |
| 6.13 | | | | | | | ○ | | フォークダンスの会 |
| 7.4 | | | | | | | | ○ | デイキャンプ 教会 |
| 7.5 | | | | | ○ | | | | 教会バザー |
| 7.11 | | | | | | ○ | | | デイキャンプ 教会 |
| 7.21~25 | | | | | | | | ○ | 団キャンプ 平石森山 |
| 7.21~24 | ○ | | | | | | | | 隊舎営 志賀高原発晴温泉ホテル |
| 7.27~31 | | ○ | | | | | | | 隊キャンプ 富士山麓 |
| 7.28~30 | | | | | ○ | | | | 団キャンプ 秩父ユースホテル |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|------------------------|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 8.4~9 | | | ○ | | | | | | 隊移動キャンプ 伊豆縮走 |
| 8.10~13 | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 朝霧高原 |
| 9. 5 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同キャンプファイアー |
| 9.27 | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | 日曜学校大会奉仕 |
| 10.10~25 | | ○ | ○ | ○ | | | | | オリンピック国旗奉仕 |
| 10.25 | ○ | | | | | | | | ピクニック ICU |
| 10.25 | | | | | | ○ | ○ | | 国連デー行進 |
| 10.25 | | | | | | | | ○ | 支部お茶会 根津美術館 |
| 10.31 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 教会バザー |
| 11. 8 | | | | | ○ | | | | 10周年記念式典 |
| 11.22 | | ○ | ○ | | | | | | 東連合同訓練大会 |
| 11.23 | | | | | | ○ | | | ハイキング 滝山城趾 |
| 11.23 | | | | | | | ○ | | ハイキング 高水三山 |
| 12.19 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同クリスマス礼拝 |
| 昭和40年 | | | | | | | | | |
| 1.10 | | ○ | ○ | | | | | | 新春パレード |
| 2.27 | | ○ | | | | | | | 18周年記念祝会 |
| 2.27 | | ○ | | | | | | | 隊集会場所 氷川小学校へ移転 |
| 3.22~24 | | ○ | | | | ○ | | | 日赤救急法講習会 |
| 3.23~24 | | | | | ○ | ○ | ○ | | スケートの会 |
| 3.27 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 支部100団結成記念式典 駒沢レスリング会場 |
| 4. 3 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同巢立ち式 |
| 3.26~28 | | ○ | | | | | | | 冬期舎営 山中野営場 |
| 4.10 | | ○ | | | | | | | 都内課題ハイキング |
| 4.1~5 | | | | | | | ○ | | 日赤家庭看護法講習会 |
| 5.3~4 | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | 日曜学校大会奉仕 |
| 5. 5 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同バスピクニック 猿島 |
| 5. 8 | | | | | | ○ | ○ | ○ | 渡辺静さんをしのぶ会 |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|----------|----------|-----|-----|-----|----------|-----|----|-----|-----------------------|
| | C S | B S | S S | Rov | B r | G S | 上級 | Ran | |
| 5. 30 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 支部バザー |
| 6.9~7.15 | | | | | | | ○ | | 黒部牧子リーダー 米国ラウンドアップ参加 |
| 6. 12 | | | | | | ○ | | | 18周年記念祝会 |
| 6. 19 | ○ | | | | | | | | 11周年記念祝会 |
| 6.19~20 | | ○ | | | | | | | 油壺一泊キャンプ |
| 6.26~27 | | | | | | ○ | ○ | | デイキャンプ ひなぎく幼稚園 |
| 6. | | ○ | | | | | | | NHK「歌のメリーゴーランド」出演 |
| 7.10~18 | | | ○ | | | | | | 隊キャンプ 那須 |
| 7.21~24 | ○ | | | | | | | | 隊舎営 八ヶ岳美しの森 |
| 7.28~30 | | | | | ○ | | | | 団キャンプ 榛名高原 |
| 7.27~30 | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 唐沢山 |
| 7.31~8.3 | | | | | | | ○ | | 団キャンプ 初声 |
| 8.10~12 | | | | | | | | ○ | 団キャンプ 戸隠 |
| 8.23~27 | | ○ | | | | | | | 隊キャンプ 日光 |
| 9. 4 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | 上進式 |
| 9. 4 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同キャンプファイター 檜町公園 |
| 9. 23 | | ○ | ○ | ○ | | | | | クリスチャンスカウトラリー 立教グラウンド |
| 9. 26 | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | 日曜学校大会奉仕 |
| 10. 23 | | | | | | ○ | ○ | | 国連デー行進 |
| 10. 24 | | ○ | ○ | ○ | | | | | 第一地区ラリー 滝山城趾 |
| 10. 24 | | | | | | | | | ハイキング 鎌倉天園・水無川 |
| 11. 3 | | | | | | | | ○ | サイクリング 都内 |
| 11. 13 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 教会バザー |
| 11. 7 | | | | | | | ○ | | ハイキング 九鬼山 |
| 11.20~21 | | ○ | | | | | | | 夜間ハイキング 鷹取山 |
| 12. 18 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同クリスマス礼拝 |
| 昭和41年 | | | | | | | | | |
| 1. 9 | | ○ | ○ | ○ | | | | | 新春パレード 新宿 |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|--------------------|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 2.12 | | | | | | ○ | | | グランドハイツ内GSと交換会 |
| 2.19 | | ○ | | | | | | | 19周年記念祝会 |
| 3.5 | | | | | ○ | | | | 国際友好ブラウニーの集い |
| 3. | | | | | | | ○ | | 春期キャンプ 軽井沢 |
| 3.27 | | ○ | | | | | | | 隊ハイキング 勝浦 |
| 4.2 | | ○ | | | | | | | 関口隊長就任(7代) |
| 4.2 | ○ | | | | | | | | 万石隊長就任(3代) |
| 4.2 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同巢立ち式 |
| 4.11~17 | | | ○ | ○ | | | | | AIPPI奉仕 ヒルトンホテル |
| 4.16~17 | | | | | | | ○ | | ナイトハイク 奥武蔵高原 |
| 3. | | | ○ | | | | | | キャンプ 布良海岸 |
| 4.29 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同バスピクニック 平林寺 |
| 5.17 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 東京支部園遊会 迎賓館 |
| 5.24~29 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | スカウト週間展示会 三越 |
| 5.29 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 支部バザー |
| 6.5 | | | | | | | | ○ | 支部お茶会 |
| 6.11 | | | | | | ○ | | | 19周年記念祝会 |
| 6.18 | ○ | | | | | | | | 12周年記念祝会 |
| 6.18~19 | | ○ | | | | | | | オーバーナイト 八王子城趾 |
| 6.19 | | | | | ○ | | | | 父と子のミーティング |
| 6.25~26 | | | | | | ○ | | | デイキャンプ 鎌倉 |
| 6.26 | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | スカウトバザー |
| 7.25~28 | | | | | | ○ | | | 団キャンプ 山中野営場 |
| 7.21~24 | ○ | | | | | | | | 隊舎営 伊東ユースホテル |
| 7.28・8.1 | | | | | | | | ○ | 団キャンプ 佐久間ダム |
| 8.3~11 | | ○ | ○ | ○ | | | | | 第4回日本ジャンボリー 岡山県日本原 |
| 8.15~17 | | | | | ○ | | | | 団キャンプ(2団と合同) 館山 |
| 8.18~20 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同リーダー研修会 軽井沢 |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|-----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|------------------------|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 8.24 | | ○ | ○ | ○ | | | | | NHK TV 「明日は君たちのもの」出演 |
| 8.23~25 | | ○ | | | | | | | 隊キャンプ 富津海岸 |
| 9.3 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | 上進式 |
| 9.3 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同キャンプファイアー |
| 9.28~10.8 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ガール・ガイド ガール・スカウト世界会議開催 |
| 9.26~10.1 | | | ○ | | | | ○ | | 日赤救急法講習会 |
| 10.1 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 世界会議記念ラリー 青山学院 |
| 10.23 | | | | | | | | ○ | サイクリング 千葉 |
| 10.30 | | ○ | | | | | | | ハイキング 中津川溪谷 |
| 10.22 | | | | | | ○ | ○ | | 国連デー パレード |
| 11.2~3 | | | | | | | | ○ | 団舎営 |
| 11.5 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 教会バザー |
| 11.23 | | | | | | ○ | | | ハイキング 景信山 |
| 12.17 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同クリスマス礼拝 |
| 12.27~29 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | スケートの会 |
| 12.28 | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 秋津療育園奉仕 |
| 昭和42年 | | | | | | | | | |
| 1.7 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | 餅つき |
| 1.8 | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | | 新春パレード |
| 1.22 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 教会奉仕者修養会 |
| 2.18 | | | | | ○ | ○ | | | 日本テレビ「ドライブゲーム」出演 |
| 2.18 | | ○ | | | | | | | 20周年記念祝会 |
| 5.11~12 | | ○ | | | | | | | 一泊キャンプ |
| 6.15~16 | | | ○ | | | | | | ナイトキャンプ |
| 6.29 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | バザー |
| 7.20~24 | ○ | | | | | | | | キャンプ 於羽村 |
| 7.26~29 | | | | | | | | | Bキャンプ 於那須野営場にてキャンプ |
| 7.26~30 | | | | | | | | | キャンプ 長野八ヶ岳 |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|----------------------|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 7.31~8.5 | | ○ | | | | | | | キャンプ 伊東 |
| 8.5~8 | | | | | | ○ | | | A キャンプ 富士吉田キャンプ場 |
| 8.8~10 | | | | | ○ | | | | " 鎌北湖 |
| 8.10~15 | | | ○ | | | | | | 移動キャンプ 伊豆半島 |
| 8.17~19 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同リーダー研修会 藤沢ユースホテル |
| 9. 7 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同キャンプファイアー |
| 10. 10 | | ○ | | | | | | | ハイキング |
| 10. 26 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 教会バザー |
| 11. 23 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | バスピクニック |
| 12. 14 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同クリスマス礼拝 |
| 12. 15 | | | | | | | | ○ | 谷町の小供を集めてクリスマス集会 |
| 12. 20 | ○ | | | | | | | | クリスマス |
| 12. 21 | | ○ | | | ○ | ○ | | | " |
| 12. 23 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | " |
| 12. 26 | | | | ○ | | | | | " |
| 12. 30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | スケート 品川スケートセンター |
| 1. 11 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | おもちゃつき大会 |
| 2. 22 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | 22周年記念 |
| 2. 23 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | スカウトサンデー礼拝 |
| 昭和44年 | | | | | | | | | |
| 4. 29 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | バスピクニック |
| 6. 28 | | | | | | | | | カナダキャンプ参加 亀山 恵 |
| 6. 28 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 小バザー |
| 7.26~30 | | | | | | | | | 西那須野営場にてキャンプ |
| 8. 7~12 | | | | | | | | | 全国キャンプ(戸隠)に参加 |
| 8. | | | | | | | | | 多摩キャンプに参加(USAスカウト主催) |
| 9. 6 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同キャンプファイアー |
| 11. 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 霊南坂バザー |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|----------------------|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 12. 12 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | 20周年記念式典 |
| 12. 23 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | クリスマス礼拝 |
| 12.26~29 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | スケート大会(品川スケートセンター) |
| 1. 10 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | おもちつき |
| 2. 22 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | スカウトサンデー礼拝 |
| 昭和45年 | | | | | | | | | |
| 4. | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | スケート(品川スケートセンター) |
| 7.18~19 | | ○ | | | | | | | 一泊キャンプ・ジャンボリ準備 |
| 7.22~24 | | | | | ○ | | | | キャンプ伊豆修善寺白井ユースホステル |
| 7.21~25 | | | | | | | ○ | | キャンプ 静岡日本平ボーイスカウト野営場 |
| 7.21~14 | ○ | | | | | | | | キャンプ 甲府ユースホステル |
| 7.25~27 | | | | | | ○ | ○ | | A 日本平ボーイスカウト野営場 |
| 7. | | | | | | | | ○ | キャンプ 戸隠全国キャンプ |
| 8.8~10 | | | | | | ○ | | | " |
| 8.23~25 | | ○ | | | | | | | " 大島藤倉学園 |
| 9. 5 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同キャンプファイター |
| 11. 7 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | バザー |
| 11. 29 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | リーダー団委員合同研修会Y.W.C.A. |
| 12. 19 | ○ | | | | | | | | クリスマス |
| 12. 12 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同クリスマス礼拝 |
| 12. 26 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | スケート 品川スケート場 |
| 1. 9 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | おもちつき |
| 2. 21 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | スカウトサンデー |
| 3.25~ | ○ | | | | | | | | 一泊キャンプ 伊豆 |
| 3.25~ | | | ○ | | | | | | 雪中キャンプ |
| 昭和46年 | | ○ | | | | | | | |
| 4. 4 | | ○ | | | | | | | ハイキング 陳馬山 |
| 5. 9 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ガールスカウト支部バザー |

| 年月日 | ボーイ・スカウト | | | | ガール・スカウト | | | | できごと |
|----------|----------|----|----|-----|----------|----|----|-----|---------------|
| | CS | BS | SS | Rov | Br | GS | 上級 | Ran | |
| 6.19 | ○ | | | | | | | | 17周年誕生日会 |
| 7.21~24 | ○ | | | | | | | | キャンプ 西湖ユースホテル |
| 7.22~26 | | | | | | | ○ | | " 山中湖 |
| 7.23~26 | | | | | | ○ | | | " A 山中湖 |
| 7.29~8.1 | | | | | | ○ | | | " B 富士高原 |
| 8.2~10 | | | ○ | ○ | | | | | 世界ジャンボリー参加 |
| 8.9~11 | | | | | | | | | キャンプ 軽井沢 |
| 9.4 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同キャンプファイター |
| 10.2~3 | | | ○ | | | | | | オーバナイト御獄 |
| 11.6 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | バザー |
| 12.18 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 合同礼拝 |
| 12.18 | ○ | | | | | | | | クリスマス会 |
| 12.25 | | ○ | ○ | | | ○ | | | 合同クリスマス会 |
| 1.8 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | おもちつき |
| 2.20 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | スカウトサンデー |
| 3.4~5 | ○ | | | | | | | | 高尾山一泊キャンプ |
| 3.25~29 | | | ○ | | | | | | 池の平学童庵に雪中キャンプ |

(注) 昭和37年以前の詳細については「15周年記念誌」付表を参照。

創立二五周年記念誌

発行日 一九七二年四月二十九日

編集者 日下部 英一

友常 明子

片田 久代

中村 浩子

発行者 ボーイスカウト東京第四団

ガールスカウト東京第四団

東京都港区赤坂一ノ二三ノ六

霊南坂教会内